



# UX設計ガイドライン

バージョン4

# 目次

## はじめに

• 概要	5
• HP Anywhereとは	6
• HP Anywhereに使用するUXの基本原則と ガイドライン	8
• アクセシビリティ	10
• 応答性に優れた設計	11
• デバイスの向き	12
• 構造	13
• ナビゲーションモデル	14
• グラフィック の活用	16
• コンテンツでの余白の活用	17
• インパクトを与える動きの活用	18
• 用語	19

## グラフィックス表現

• カラー	21
• タイポグラフィ	22
• 画面の見方	23
• アイコン	24
• ボタン	25

# 目次

## スマートフォン

• フロントページ	27
• マイアプリ	28
• タイムライン	29
• アクティビティ	32
• アプリ	33
• リストテンプレートの例	
• リストの動作	
• コンポーネント	
• アクションストリップ	
• 設定	50
• ジェスチャー	54
• タップ	
• ロングタップ	
• スワイプ	
• ユーザー補助要素	57
• メッセージ	58
• テンプレート	

## タブレット/デスクトップ

• フロントページ	61
• マイアプリ	62
• タイムライン	63
• アクティビティ	66
• アプリテンプレート	
• [次]	
• テンプレート	
• アプリ	70
• テンプレート	
• ボタン	
• コンポーネント	
• 情報の可視化	
• 設定	76
• ジェスチャー	80
• タップ	
• ロングタップ/スワイプ	
• デスクトップの動作	83
• ユーザー補助要素	84
• フロントページ	89
• メッセージ	90

## その他の使用例

• ロータリーコントロール	92
• カレンダー	93
• ポール	94
• アコーディオン	95
• 投票	96
• コンテンツの地域	98
• 検索ページ	99
• 地図ページ	100
• バナーページ	101

はじめに

# 概要

HP Anywhere – UX設計ガイドラインでは、独自のユーザーインターフェイスとユーザーエクスペリエンスソリューションの設計と構築、およびHP Anywhereソリューションとの共存をともに図る上で役に立つガイドラインと基本原則について説明します。また、モバイルアプリケーションをフレームワークの一環として作成する上でお勧めする、構築ブロックの開発時の考え方についても説明します。

本ガイドラインでは、設計したアプリケーションのコーディング方法については説明しません。コーディングの準備が整った場合は、『HP Anywhere Getting Started Guide for Developers』（下記のリンク参照）を参照してコーディングを始めてください。

コンテキストの設定については、HP Anywhereアプリケーション全体に関する説明のほか、独自のソリューションの構築に向けて各アプリを作成する際に必要な構築ブロックとガイドラインに関する具体的な説明を記載しています。



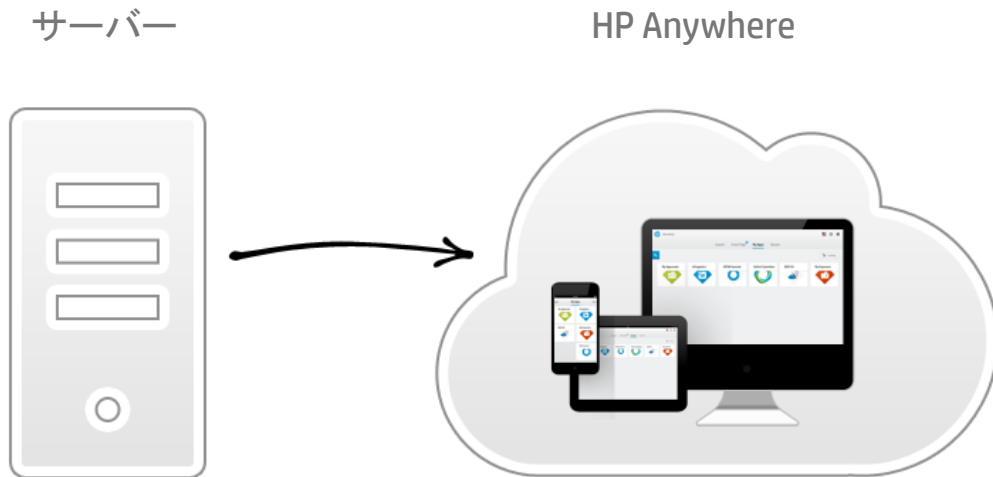
[『HP Anywhere Getting Started Guide for Developers』へのリンク](#)

# HP Anywhereとは

HP Anywhereは、モバイルエンタープライズ構想を実現する総合的なソリューションであり、企業アプリケーションと情報の開発、配布、管理、および使用を各種のデバイス（スマートフォン、タブレット、およびデスクトップ）で行えるプラットフォームソリューションです。

HP Anywhereは、主に3つのコンポーネントで構成されます。

- HP Anywhereサーバー: バックエンドシステムへの接続用プラットフォームを提供
- アプリ: 特定のタスクやモジュールへのアクセスを提供
- HP Anywhereコンテナ: アプリを投稿するモバイルデバイス上の基本クライアントアプリケーションを形成。共同作業のワークフローにソーシャルレイヤーを追加します。



# 設計の始め方

## 明確な方針を定める

提供する予定の機能の中で最も重要な機能は何か、アプリの対象ユーザーは具体的に誰かを正確に見極めることが非常に大切です。また、ユーザーがモバイルを使用して何を行うのかというシナリオを想定し、そのタスクの達成に最も重要な画面要素とは何かを考えることも大切です。

## 優れたユーザーエクスペリエンスの実現に向けて細部にこだわる

アプリの設計時には、タスクを実現する方法からHP Anywhereの一部としてアプリを統合する方法まで、あらゆる側面において常にユーザーエクスペリエンスを第一に考えることが大切です。シナリオと全体の流れを常に念頭に置いてください。

## 「全体と調和する」ようにガイドラインを守る

HP Anywhereの見た目と動作を左右するガイドラインを把握し、アプリが「全体」と調和するよう、常にガイドラインに従ってください。アプリが変わってもユーザーがアプリを同じように操作できるように、構築ブロックは常に正しい方法で使用してください。

## すべてのアプリには独創的なコンポーネントと一部のカスタムイラストが必要

標準的なユーザーインターフェイス要素をなるべく使用してください。カスタムコンポーネントが必要な場合は、独自のコンポーネントを自由に作成し、HPまでお知らせください。汎用性のある構築ブロックが見つかるようなプラットフォームを構築する上での参考にいたします。

独創的なアイコンやイラストが必要な場合は、ガイドラインに従って作成してください。

## 覚えておくべき2つの点:

- 「必要な情報だけ」を提供する – モバイルデバイスには表示面積の点で制約があります。したがって、閲覧やアクセスをユーザーが行うには何が最低限必要かを定義することを心がけてください。
- デスクトップ用のアプリを転用しない – モバイルアプリはプラットフォームごとに特異性があるため、アプリを設計する際には、センサーを使用するなど、デスクトップアプリの設計とは異なった考え方が必要です。

# HP Anywhereに使用するUXの基本原則とガイドライ

## UX初



UCD (ユーザー中心設計) プロセスを厳格に守って作業を行ってください。

アプリの設計時には、タスクを実現する方法からHP Anywhereにアプリを統合する方法まで、あらゆる側面において常にユーザーエクスペリエンスを第一に考えることが大切です。

## 役割に基づいたアプローチ



ユーザーの現実的なニーズに対処し、ユーザーが日々のアクティビティを簡単かつ直感的に行えるソリューションを定義してください。

## 「習慣と普遍性」



操作習慣と使う場所、操作時間、および画面の面積を考慮し、すべてのプラットフォーム (スマートフォン/タブレット/デスクトップ) に対応してください。

- いつでも
- どこでも
- 必要なデータだけ



## 「平易性と学習曲線」



革新的で画期的なソリューションを作成してください。同時に、学習曲線ができるだけ緩やかになり、操作ができるだけシンプルになるように、馴染みのあるメンタルモデルを活用し、使い慣れたタッチ操作を維持してください。

## 「点を結んで全体像を明確に」 「ユーザー満足度を第一優先に」



ユーザーが問題の解決に専念できるようにしてください。また、各ユーザーが迅速かつ効率的に問題を解決できるツールボックスのツールとして使用できるソリューションを作成してください。



仕事に「楽しさ」を見出せるユーザーは、生産性がより高く、UIや機能に問題があっても寛容です。

# アクセシビリティ

アクセスと機会は、さまざまなハンディキャップを持つユーザーにも等しく与えることが極めて重要です。また、アクセシビリティは操作性と切り離せないものであり、世界各地の法令でその供与が義務付けられています。

注:HP Anywhereは、現在のところアクセシビリティを完全には備えていません。

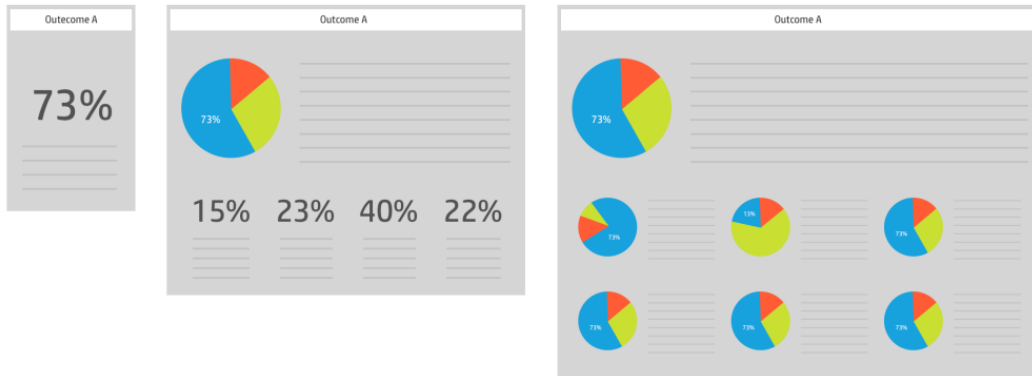
アクセシビリティに関する優れた参照先としては、次のような公の包括ガイドラインがあります。

- [W3C - ワールドワイドウェブコンソーシアム \(英語サイト\)](#)
- [ITアクセシビリティに関する米国の公的ガイド \(508\) \(英語サイト\)](#)

## 一般的なガイドライン

1. **スクリーンリーダーをサポートする** - 「ライブ放送のような」テキスト (HTMLテキスト) を使用し、ボタンや画像には意味が分かりやすい名前を付けます。
2. **キーボード操作を有効にする** - すべてのページのコンテンツは、キーボード操作で移動できるようにします。
3. **フォントのスタイルとサイズを決め打ちしない** - すべてのユーザーインターフェイスのフォント、サイズ、およびカラーの制御は、システム設定から引き継ぎます。
4. **カラーを色分けのみに使用しない** - カラーは、単に情報を伝えるものやアクションを指示するものとしてではなく、拡張機能として使用します。
5. **大きめのサイズのボタンとクリックブル要素を作成する** - 容易で正確な動きを実現するため、ボタンや要素間に余白を設けます。
6. **点滅するテキスト、オブジェクト、その他の要素を使用しない** - 2Hz超～55Hz未満の点滅周波数をサポートします。
7. **なるべくコントラスト比を高くする** - 読みやすさを可能な限り高めます。
8. **互換性を最大限まで高める** - デバイスのオペレーティングシステムが持つアクセシビリティ機能とコントロールとの互換性を可能な限り高めます。

# 応答性に優れた設計



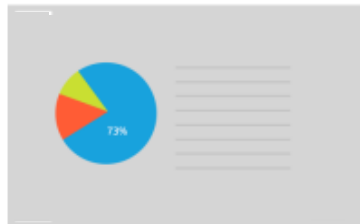
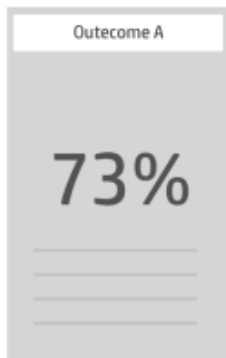
3種類のフォームファクターの設計にあたっては、表示する情報の種類とその表示方法を決める必要があります。

これにより、各種のデバイスで最適な表示を実現できます。

それには、スマートフォンの設計から始めることをお勧めします。スマートフォンから始めることで、最も重要なコンテンツが分かるため、ユーザー体験の向上を図れます。デスクトップの設計は、画面面積が最も広いことから、最後に行います。

# デバイスの向き

携帯デバイスについては、大半のユーザーはどちらの向きでも当然使用できると考えています。そのため、アプリやアプリで実行するタスクについても、両方の向きでの使用を可能にすることがユーザーの考えに沿った対応方法です。



## ヒント

**デバイスの向きを変えても、主要コンテンツへのフォーカスは変更しない。**ユーザーは、アプリに合わせてデバイスの向きを変えます。デバイスの向きによってフォーカスが変わると、アプリの操作を誤ったのではないかとユーザーが思いかねません。

**デバイスの向きを変えるとアプリを実行できなくする前に、もう一度よく考える。**ただし、場合によっては縦向きまたは横向きのどちらか一方で実行させる必要のあるアプリもあります。アプリを特定の向きで実行させる必要がある場合は、次の点を守ってください。

- **デバイスの現在の向きとは関係なく、特定の向きでアプリを起動する。**たとえば、横向きでのみ実行するアプリの場合、デバイスが縦向きであっても、横向きでアプリを起動する方が妥当です。このようにすることで、デバイスを縦向きにしてアプリを起動した場合でも、デバイスを横向きに回転しないとコンテンツを表示できないことがユーザーに分かります。
- **デバイスの回転を指示するUI要素は極力表示しない。**アプリの構築時には、余計なUIの追加で雑然とした見た目にならないよう心がけてください。

**どちらの向きについても左手と右手での使用に対応する。**たとえば、横向きでのみ実行するアプリの場合、ユーザーがデバイスを右手で持っても左手で持ってもアプリを使用できるようにしてください。また、アプリの使用中にユーザーがデバイスを180度回転した場合は、コンテンツを180度回転させるのがベストな対応です。

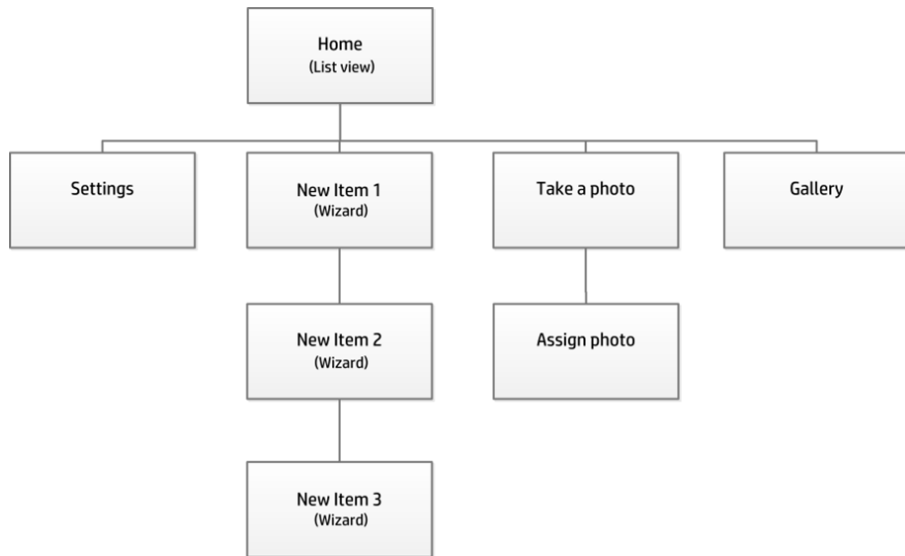
# 構造

## 整理が重要

納得のゆくコンセプトができ上がった場合は、次のフェーズ、つまりアプリの設計図の作成に移ります。

情報アーキテクチャー (IA) を採用することで、コンテンツに必要な構造面での整合性を実現できます。また、ナビゲーションモデルに加えてアプリの独自性も定義できます。

コンテンツの整理は、ユーザーがコンテンツにたどり着く方法を定義する上で重要な要素です。



# ナビゲーションモデル

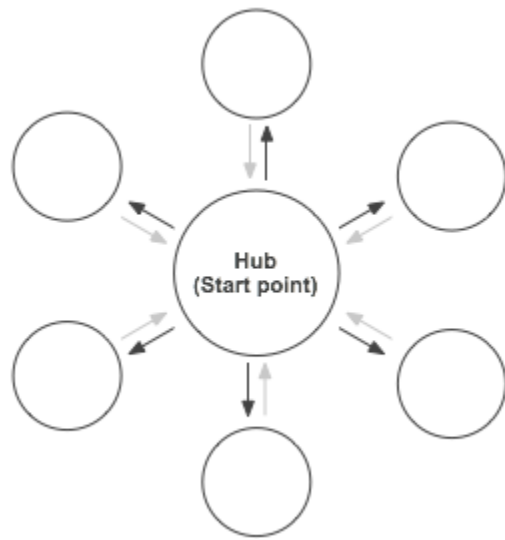
## ハブ

一般的には、コンテンツやタスクフロー、アプリケーションを個別グループに自然に分岐させ、他のグループから独立させる場合に使用します。

ナビゲーションの面では、ユーザーが操作を開始し、他の場所へ移動して別の操作を行ってから戻る場所を差します。

## 覚えておくと便利なヒント

- あらゆる場所から1回の操作で起動/ホーム画面に戻れるナビゲーション機能 (ホームボタンなど) を設ける
- クロスリンクなどの関連情報がある場合や、タスクフローで相互動作機能などをサポートする場合に使用する
- クロスリンクやアプリケーション間の相互動作機能の場合、通常は、ハブに戻らなくても他の領域にアクセスできるようにする



# ナビゲーションモデル

## ガイド

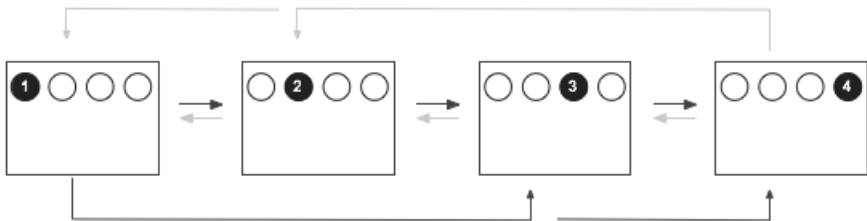
タスクやタスクセットは複雑であり、必要なステップが相互に依存する関係にはなっていません。そのため、ユーザーが情報をフルに活用できないケースや、タスクの実行が困難なケースが発生することもよくあります。

**ナビゲーション時のガイド:** ユーザー操作を促すヘルプを設けます。

**ガイドのタイミング:** プロセスのステップは1つ前のステップに依存しません。ただし、一定の流れに沿ったステップの方が使い勝手は良くなります。

## 覚えておくと便利なヒント

- 1つ前のステップにユーザーが戻れるナビゲーション機能を設ける
- プロセスで行うステップの数を表示する
- プロセスの流れの中の現在のステップを表示する
- 確認ページやサマリーページを最終ステップとして設ける
- プロセスの流れの最後に、ユーザーが前に入力したデータに戻って編集できる機会を設ける
- 後編集が可能なデータについては、編集可能なことに加え、編集できるタイミングをユーザーに示す

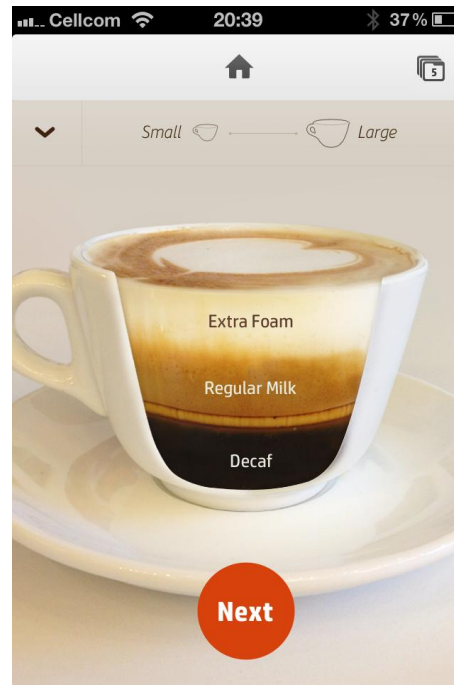


# グラフィックスの活用

## 言葉の使用を最小限に抑える

優れたグラフィックスは、アプリの見た目を決定付けるばかりでなく、その操作感をも左右します。また、アニメーションと動きを活用することで効果を発揮します。カラーパレット、アイコン、イラストなどの採用は、グラフィックス表現の一例にすぎません。

すべてのアプリにはそれぞれに固有の独自性があるため、グラフィックスによる指示をアプリに追加する場合は、さまざまなグラフィックスの検討が必要です。見た目と操作感はコンテンツを基に導き出せますが、コンテンツが見た目で見えすぎないようにしてください。





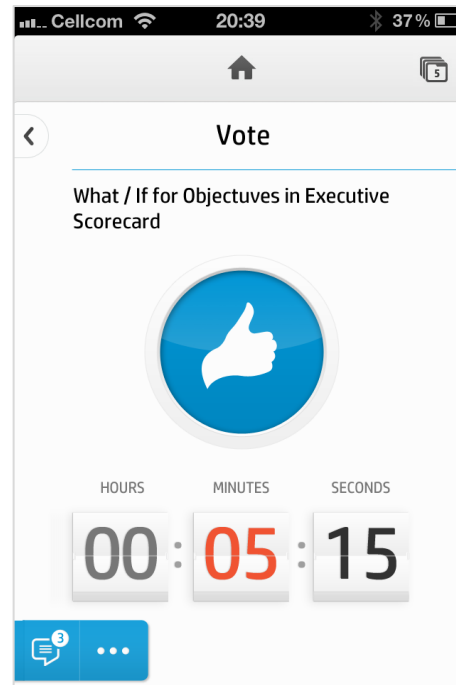
# コンテンツでの余白の活用

## テキストの使用を最小限に抑える

関連するコマンドと機能を目立たせ、簡単に操作できるようにします。

関連性が最も高い要素のみを画面上に残すことで、明確で意味のある操作性を実現します。

アプリの操作性を優れたものにするには、コンテンツに余裕を持たせます。



# インパクトを与える動きの活用

ユーザーのアプリ使用時間が長くなるほど、またタスクが複雑になるほど、ユーザーの識別負荷とアプリの使い勝手をも左右する、高品質の動きの活用がますます重要になります。

## 動きを活用するメリット

- **ユーザーが楽しめる:** アニメーションや他の視覚的なフィードバックを使用することで、驚いた状態やひらめいた状態を表現できます。
- **操作のヒントを与えられる:** 動きは方向を表します。先に進んだり前に戻ったりする動きや、コンテンツに入ったり出たりする動きにより、ユーザーが現在のビューにたどり着いた軌跡を表現できます。
- **パフォーマンスをカバーできる:** ネットワークが遅い場合やシステムが一時停止した場合は、アニメーションを使用することで、ユーザーの待ち時間を短く感じさせることができます。
- **一貫性を持たせられる:** ユーザーが操作し慣れたタスクに類似した移行操作やアニメーションを使用することで、新しいアプリの操作方法が習得しやすくなります。
- **品の良さを出せる:** アニメーションは、デバイスがプロセスを実行中で停止していないことをユーザーに伝える目的以外に、ユーザーにとって興味のあるような新しい情報をそれとなく伝える目的にも使用できます。

# 用語

新たなプラットフォームの構築には、関係者間で共通する言葉を使用する必要があります。以下に、このフレームワークで使用するキーワードをいくつか示します。





- **アクティビティ** – 複数の参加者による共同作業、関連情報の使用、組織での日々の業務に関連するタスクの実行を一元的に行えるエンティティです。
- **アプリ** – 特定のタスクに絞り込んだ機能サービスです。
- **タイムライン** – メッセージのやり取りやファイルの添付など、参加者が行った一連のアクションを時系列に表示します。
- **フロントページ** – 受信ボックスの役割を果たし、自分が参加しているすべてのアクティビティを時系列に表示します。
- **キャンバス** – アクティビティと関連アプリをユーザーが操作するワークスペースです。
- **カルーセル** – 特定のアクティビティに関連するアプリのギャラリーです。ギャラリーはブラウズ可能です。
- **次** – 作業の生産性を高めるためにアクティビティ内で実行できる追加のアクションが表示されます。

# グラフィックス表現







# カラー

以下に、推奨カラーパレットを示します。グラフィックス表現は、このパレットを使用して明確に定義します。カラーパレットに従うことで、グラフィックスの意味を明確に保つことができます。

## 推奨カラーセット

	青色	#0096D6		明るい 灰色	#E5E8E8
	白色	#FFFFFF		オレンジ 色	#F0542F
	黒色	#000000		紫色	#832980
	暗い灰 色	#767676		緑色	#B7CA34

## その他の推奨カラー

	インジ ケーター 用の 赤色	#FB2620		情報用 の 明るい青 色	#6FAFDF
	インジ ケーター 用の 黄色	#DAA300		青色	#437CA7
	インジ ケーター 用の 緑色	#5E961C			
	情報用 の 紫色	#6443A7			

# タイポグラフィ

以下に、見た目と操作感に一貫性を与える推奨タイポグラフィを示します。

## Smartphone

**Header 1 – 20 (40) – Navigation** 000000 – Selected, 777777 – Next & Previous Pages

**Header 2 – 16 (32) - Unread Titles**, 000000

**Header 2 Read – 16 (32) - Read Titles**, 777777

**Normal Bold– 15 (30) – Normal Text Dark**, 000000

**Normal – 15 (30) – Normal Text**, 444444

**Normal Bright – 15 (30) – Normal Text Bright**, 777777

**Normal Disabled – 15 (30) – Normal Text Disable**, c6c6c6

**Small – 13 (26) – Small Text** 9b9b9b

**Tint – 12 (24) – Tint Text** 9b9b9b

*Hint – 12 (24) – Inside Search fields*, c6c6c6

[Link: 0096d6](#)

## Tablet

**Header 1 – 20 (40) – Navigation** 000000 – Selected, 777777 – Next & Previous Pages

**Header 2 – 17 (34) - Unread Titles**, 000000

**Header 2 Read – 17 (34) - Read Titles**, 777777

**Normal Bold– 16 (32) – Normal Text Dark**, 000000

**Normal – 16 (32) – Normal Text**, 444444

**Normal Bright – 16 (32) – Normal Text Bright**, 777777

**Normal Disabled – 16 (32) – Normal Text Disable**, c6c6c6

**Small – 14 (28) – Small Text** 9b9b9b

**Tint – 13 (26) – Tint Text** 9b9b9b

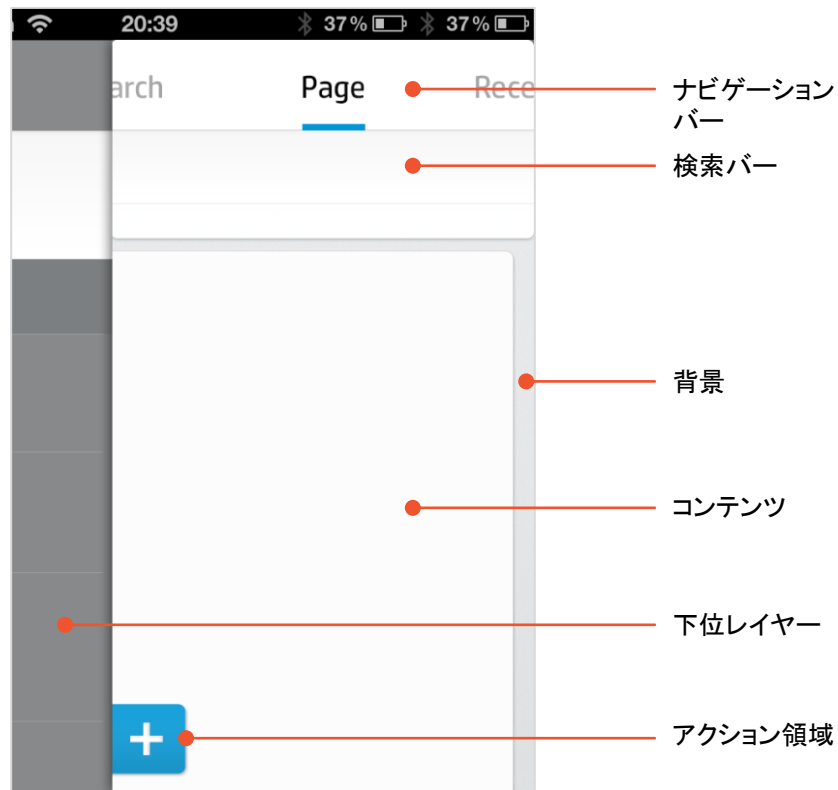
*Hint – 13 (26) – Inside Search fields*, c6c6c6

[Link: 0096d6](#)

# 画面の見方

## 優れたユーザーエクスペリエンスの実現に向けて細部にこだわる

HP Anywhereのレイアウトは、ユーザーが場所と移行状態を容易に把握できるグラフィックレイヤーで構成されています。



# アイコン

アイコンは図柄による表現記号であり、システムの見た目と操作感に不可欠の役割を担います。

HP Anywhereのアイコンは、次の共通要素を持つ図形です。

- 平面
- 穏やかなグラデーション
- 単色と背景





# ボタン

コントロールに一貫性を持たせることで、操作の一体感を保てます。また、ユーザーにとっても、システムの管理とナビゲーションが簡単になります。

ボタンは常に次の3つの属性を用いて表現することをお勧めします。

- 左下と右上の角を丸める
- ボタンを押したときと離れたときの状態を微妙に変える
- ボタン内のテキストは中央揃えにする

ボタン内にアイコンを配置する場合は、テキストの左に配置します。

ボタンの枠、ボタンのタイトル、およびアイコンの間には、十分な余白を設けます。

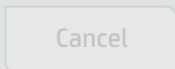
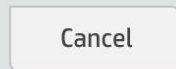
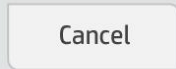
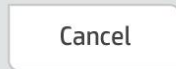
Usual Over On click Disabled

color over: 000, opac. 5%  
color over: 000, opac. 20%

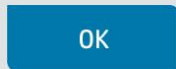
color over: 000, opac. 5%  
color over: 000, opac. 20%  
2px. down, 2px. right  
no shadow

color: fff, opacity: 20%  
stroke: c4c4c4,  
2px, opac 50%  
text: 444, opac. 25%

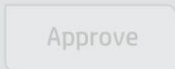
color: fff, text: 444  
stroke: c4c4c4, 2px  
shadow: 2px, 8% op.



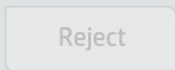
color: 0096d6  
text: fff



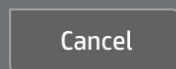
color: b7ca34  
text: fff



color: f05332  
text: fff



color: 787b7d, text: fff  
stroke: a4a4a4, 2px  
shadow: 2px, 39% op.



color: fff, opacity: 0%  
stroke: c4c4c4,  
2px, opac 50%  
text: fff, opac. 15%



Button:

Color: ffffff  
Gradient (opacity: 5%)  
Top: ffffff  
Bottom: 000000  
Stroke: 2px. c1c2c2

Background:

Color: f7f8f8  
Gradient (opacity: 6%)  
Top: 000000  
Bottom: ffffff  
Stroke: 1px. c1c2c2  
Inner Shadow: 4px.m opacity 59%

Button:

Stroke: 2px. 0a729e

Background:

Color: 1096cf  
Gradient (opacity: 6%)  
Top: 000000  
Bottom: ffffff  
Stroke: 2px. 0a729e  
Inner Shadow: 4px.m opacity 59%

スマートフォン

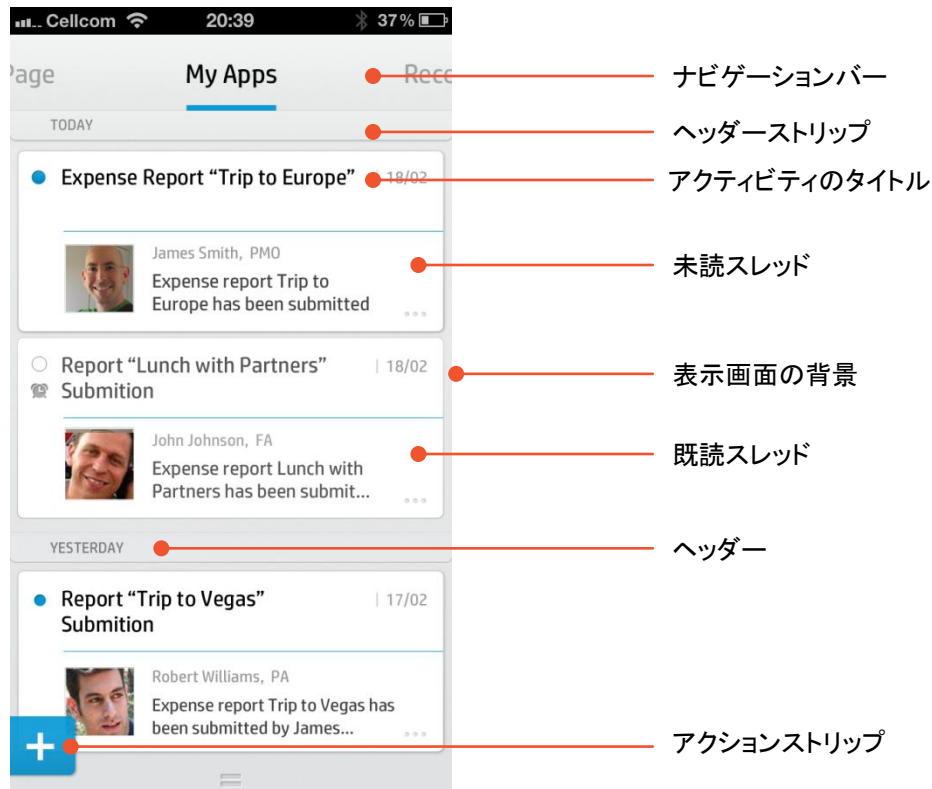
# フロントページ

フロントページは、ユーザーによる対処が必要な最も重要なアクティビティを示すアクティブリストです。

アクティビティは、リスト形式で重ねて表示されます。

各アクティビティは、次の要素などで構成されています。

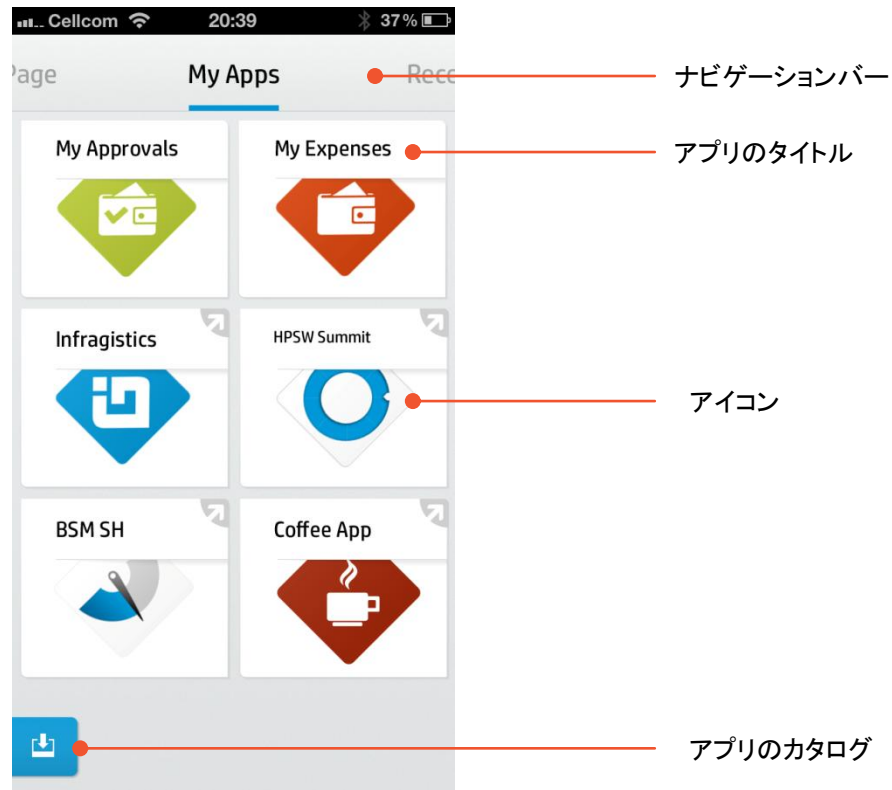
- タイトル
- 意味のある最後の投稿
- アクションのオプション (スワイプや「...」を押すと表示)



# マイアプリ

マイアプリは、企業アプリの使用が可能な「ユーザーのデスクトップ」です。ユーザーのアプリはすべて1つの領域にまとめられ、ユーザーはその領域からアプリにアクセスします。

アプリは、リストの上位に配置することで重要性を強調できます。また、標準のアイコンビューではなく、サマリービューを選択することで、より役に立つ情報を表示できます。

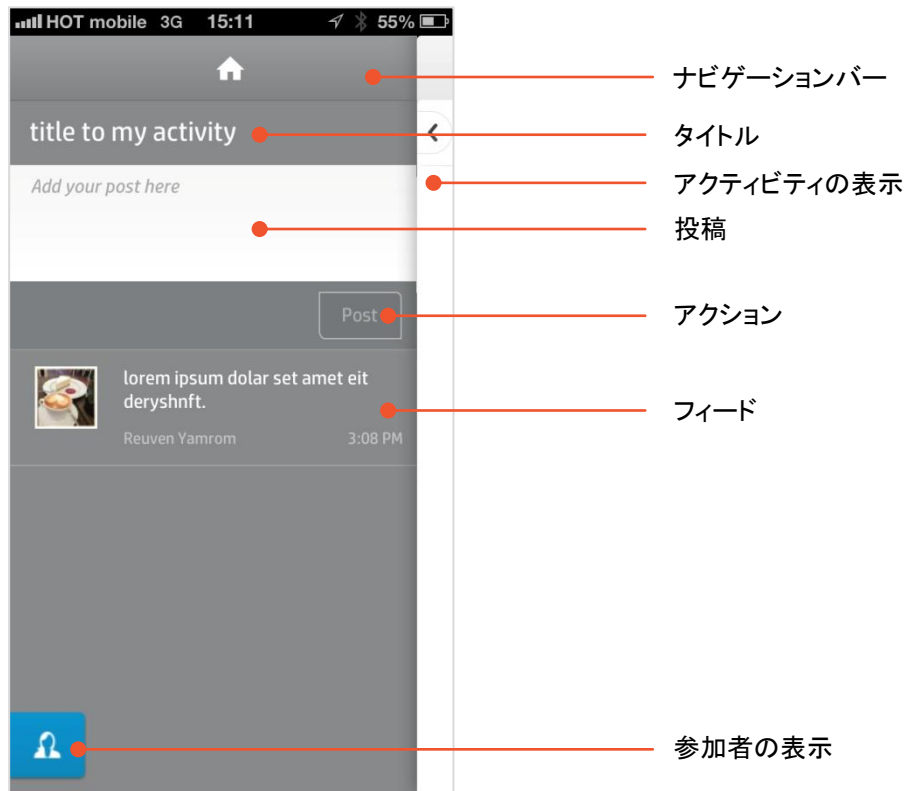


# タイムライン

タイムラインには、特定のアクティビティに関する共同作業が階層形式で表示されます。

タイムラインは、HP Anywhereの中心的な役割を果たします。

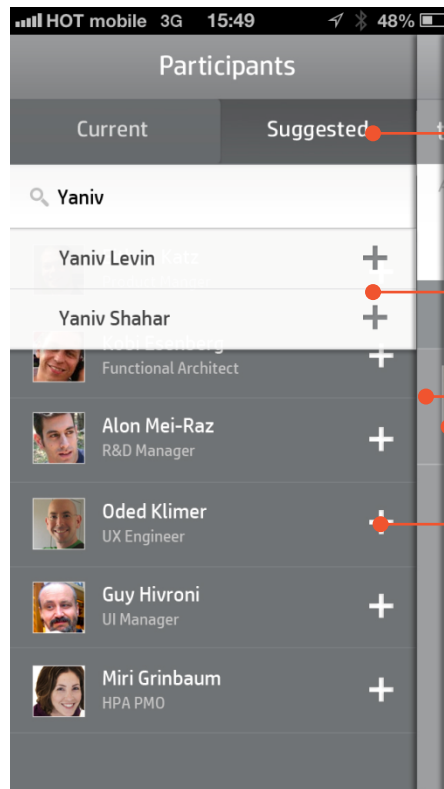
タイムラインには、最近の会話と添付ファイルが時系列に表示されます。



# 参加者

各参加者の行は、次の要素で構成されています。

- 写真
- 氏名
- 役職
- アクションのオプション



現在の参加者とお勧めの参加者を切り替えます

お勧めの自動表示

タイムラインの表示

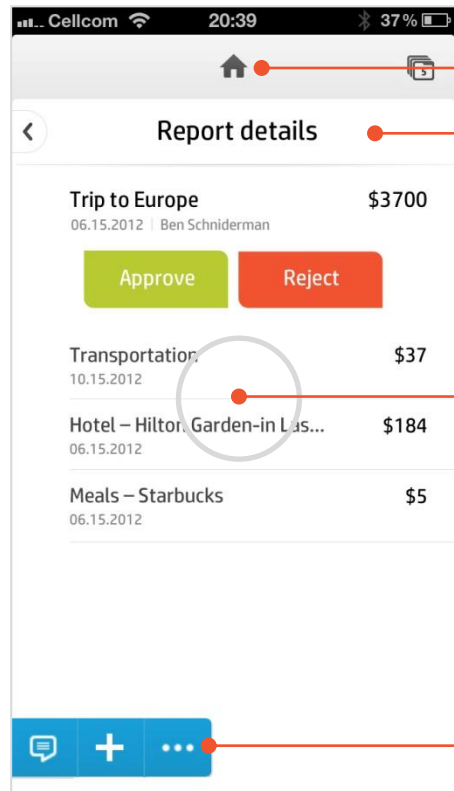
アクティビティの表示

参加者アクションの追加

# アクティビティ

アクティビティとは、複数の参加者による共同作業、関連情報の使用、組織での日々の業務に関連するタスクの実行 (アプリを使用) を一元的に行えるエンティティです。

アクティビティには、アクティビティと関連アプリをユーザーが操作するワークスペースであるキャンバスが含まれます。



エントリーポイントの操作

タイトル

アプリのキャンバス

その他の機能とアクション

# アプリ

作業はここから始めます

以降のページでは、ミニアプリの作成に使用可能な構築ブロックを表す、一連の要素とコンポーネントについて詳しく説明します。

製品使用時の学習曲線がピークになり、ユーザーがシームレスな操作を行えるように、なるべく既存のコンポーネントを使用してください。

また、新たなコンポーネントの追加が必要な場合は、「全体と調和する」コンポーネントにしてください。

## アプリの共通コンポーネント

### リスト

- テンプレート
- 動作
- コアアクションボタン
- コンポーネント

### アクションストリップ

### フォーム

- テンプレート
- コンポーネント

### スナップショット

### ギャラリー

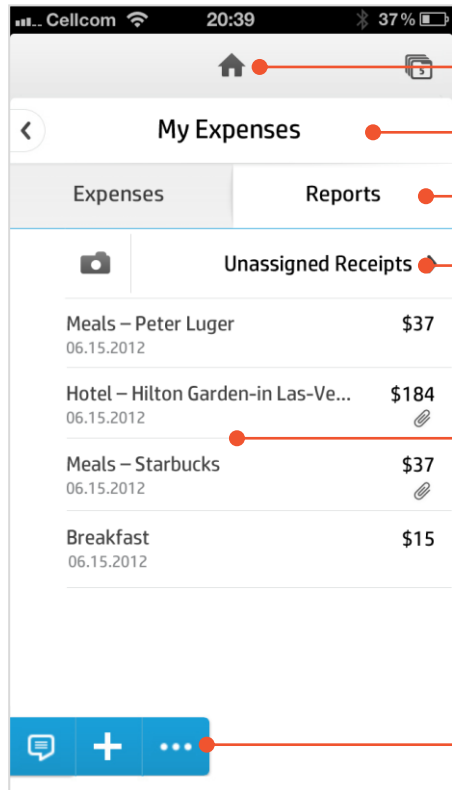


# アプリ

## リストテンプレート1

1列複数行のリストにデータが表示されます。個々の行には、テキスト、画像、およびコントロールが組み合わせて表示されます。

1行 (リスト項目) には過度な詳細を表示せずに、共通アクションにアクセスしやすくしてください。



エントリーポイントの操作

タイトル

タブメニュー

ドリルダウン項目

リスト項目

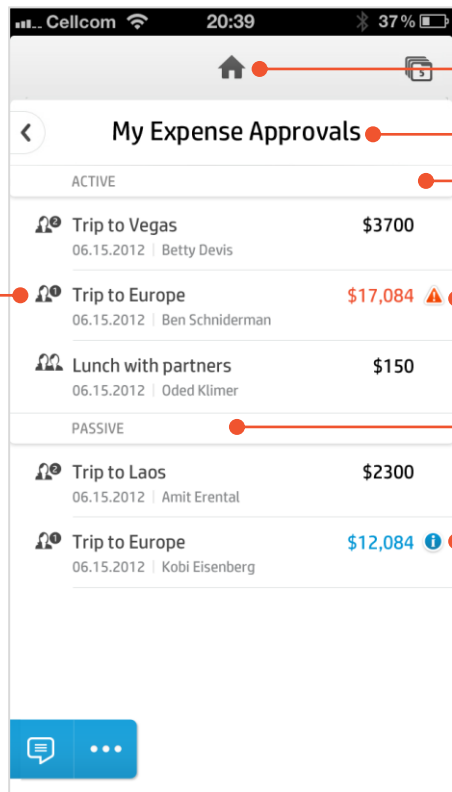
その他の機能レベルを表示したアクションストリップ

# アプリ

## リストテンプレート2

リストは、1つのタイトルの下に別のヘッダーを設けて分割することもできます。

オブジェクトタイプ  
のアクション



エントリーポイントの操作

タイトル

リストのヘッダー

ステータスの色分けなどのステータスインジケータ

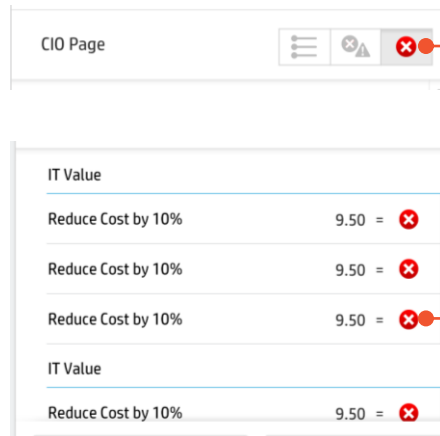
リストのヘッダー

ステータスの色分けなどのステータスインジケータ

# アプリ

## リストテンプレート3

異なるタイプのデータを含むリストの場合は、複数切り替え機能を使用し、簡単にデータをフィルターして表示できます。



アイコンによる複数切り替え機能の使用

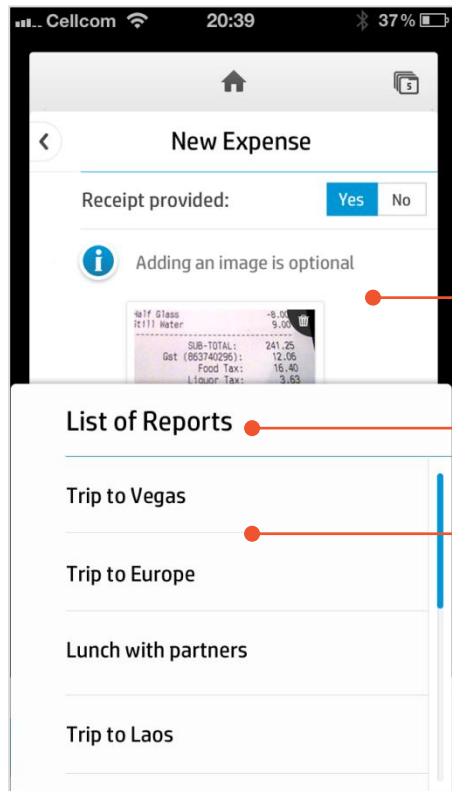
選択した切り替え機能で表示されたリスト

# アプリ

## メニューテンプレート

リストは画面上部に表示できます。これにより、コンテンツを表示したまま、関連するリスト項目を表示できます。

リストには、アクションまたはコンテンツのどちらかを項目として表示できます。



背景

メニューのヘッダー

リスト項目

# アプリ

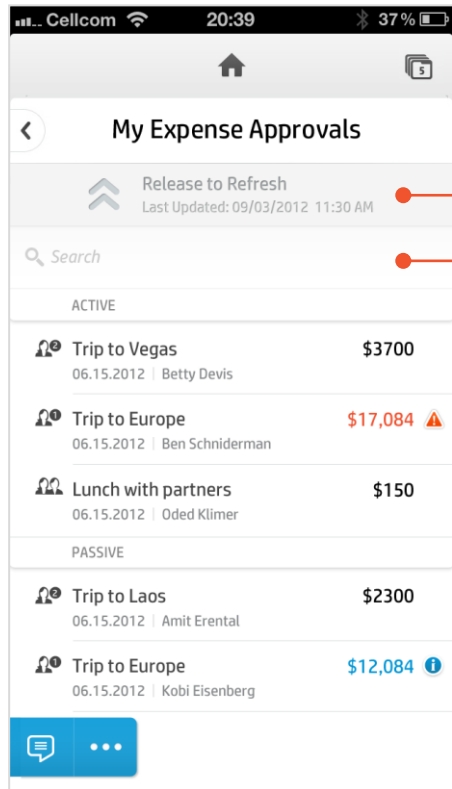
## リストの動作

### 検索

リストを下方向に1回スワイプーリスト検索を表示します。このタイプの動作は、モバイルソリューションで一般的に使用されており、貴重な表示面積を節約できるうえ、検索アイコンやボタンが不要になります。

### 更新

リストを下方向に2回スワイプーリストを更新します。このタイプの動作も、モバイルソリューションで一般的に使用されています。



更新 (下方向に2回スワイプ)

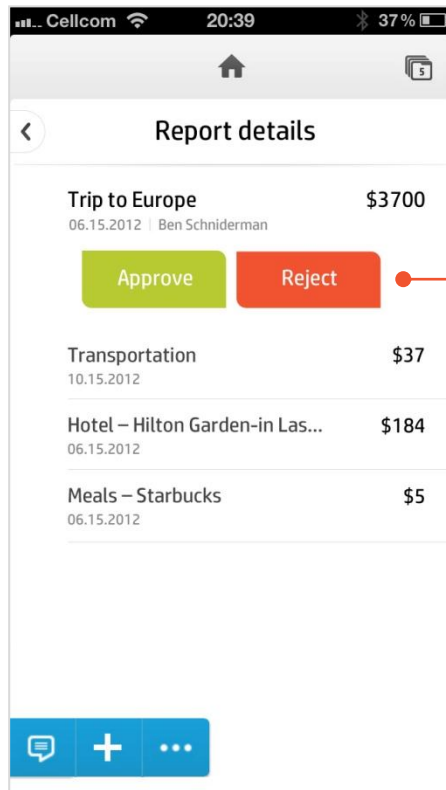
検索 (下方向に1回スワイプ)

# アプリ

## コアアクションボタンのレイアウト

コアアクションボタンが必要な場合は、リストの最上部に配置します。

ユーザーはアクションをすぐに行うことが多いため、詳細情報はボタンの下に表示できません。これにより、リスト下部までスクロールする必要がなくなります。また、アクションの呼びかけがユーザーにとって常に明確になります。



コアアクションボタン

# アプリ

## リストコンポーネント1

その他のコンポーネントについては設定セクションを参照

HP Anywhereのリストコンポーネントを使用すると、スムーズな操作性を実現できます。以下に、共通リストコンポーネントを示します。

### 水平タブ



未選択

選択

### リスト項目



最も重要な詳細情報を消さずに表示することで、明確かつ情報を絞り込んだユーザーインターフェイスになります。

### リスト項目 - アクション



アクション

+

ドリルダウン

# アプリ

## リストコンポーネント2

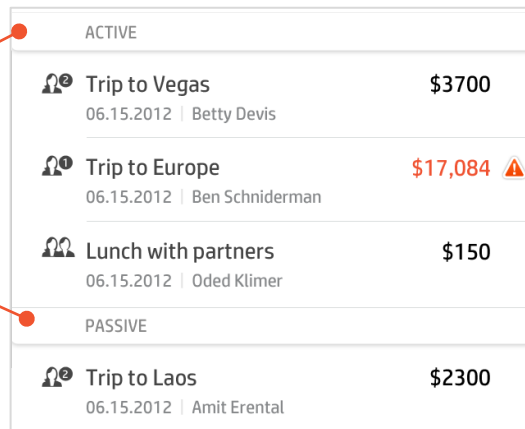
その他のコンポーネントについては設定セクションを参照






### アプリのタイトル



### リスト項目

グループ分けのヘッダー



ACTIVE		
 Trip to Vegas	\$3700	
06.15.2012   Betty Devis		
 Trip to Europe	\$17,084	
06.15.2012   Ben Schniderman		
 Lunch with partners	\$150	
06.15.2012   Oded Klimer		
PASSIVE		
 Trip to Laos	\$2300	
06.15.2012   Amit Erental		



# アプリ

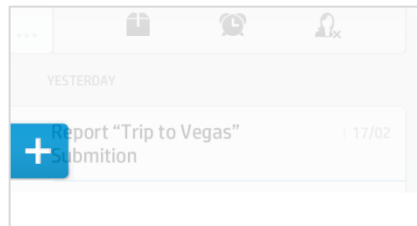
## アクションストリップ1

アクションストリップは、スマートフォン固有のもので、現在表示中のページに関連するアクションストリップが常に動的に表示されます。アクションとしては、アプリまたはフレームワークのアクションを表示できます。

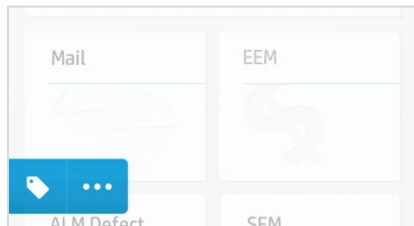
**1つのアクションストリップには、最大3つのアクションを含められます。**

スクロールしないページのコンテンツがアクションストリップで隠れる場合は、そのページに空のオブジェクトを追加してスクロールを可能にします。これにより、アクションストリップによって隠れる可能性のあるリスト項目を常に表示できます。

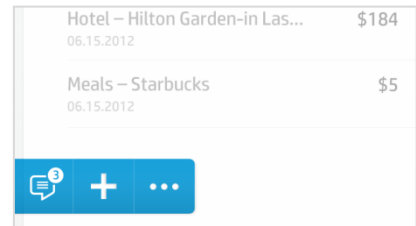
## 1つのアクション



## 1つのアクション + その他



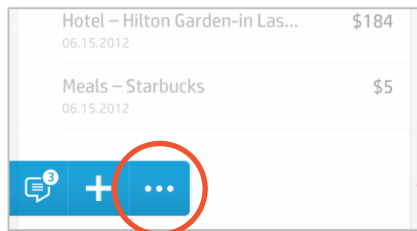
## 2つのアクション + その他



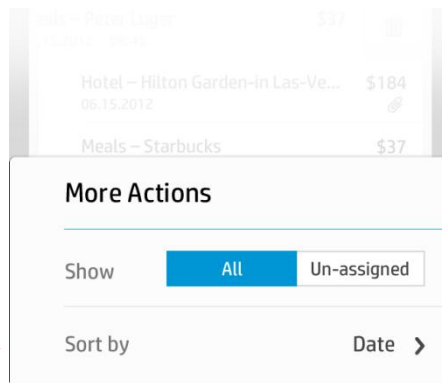
# アプリ

## アクションストリップ2

### 「その他のアクション」

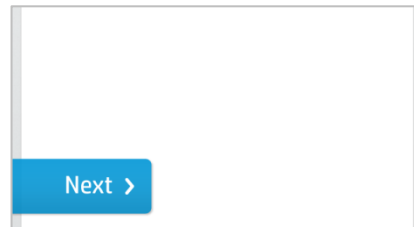


その他アイコンをクリックすると、「その他のアクション」ポップアップが開きます。



コンテキストによっては、ポップアップにアプリとフレームワークの要素を表示できます。

### ウィザードボタン

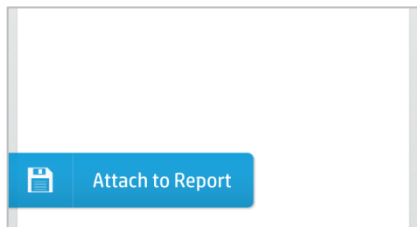


コンテキストによっては、アクションメニューをウィザードナビゲーションボタンに変更できます。

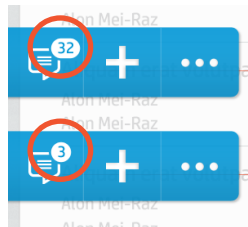
# アプリ

## アクションストリップ3

### アイコン+テキストのアクション ボタンの更新



コンテキストによって使用できる別の  
アクションストリップ



アクションストリップ上の  
ボタンは更新できます。

# アプリ

## フォームテンプレート

フォームとは、ユーザーの入力を求める個々のコンポーネントをまとめたものです。

フィールドのタイトルは左寄せにします。  
入力フィールドは右寄せにします。

The screenshot shows a mobile application interface for a 'New Expense' form. The form is displayed on a screen with a status bar at the top showing 'Cellcom', '20:39', and '37%' battery. The form has a title bar with a home icon and a list icon. The form fields are as follows:

- Category:** A dropdown menu with the text 'Choose Category' and a downward arrow. A red line points to this field with the label 'ドロップダウン項目'.
- Country:** A dropdown menu with the text 'US' and a downward arrow.
- Date:** A text field with the date '15/10/2012' and a calendar icon. A red line points to the calendar icon with the label 'カレンダーアイコン'.
- Vendor:** A text input field.
- No. of meals:** A dropdown menu with the text 'Select' and a downward arrow.
- Description:** A text input field with the text 'My trip to the customer's office'. A red line points to the text 'My trip to the customer's office' with the label 'テキスト入力領域'. Another red line points to the 'Description:' label with the label 'テキスト入力のヘッダー'.

At the bottom of the form is a blue button labeled 'Next >'.

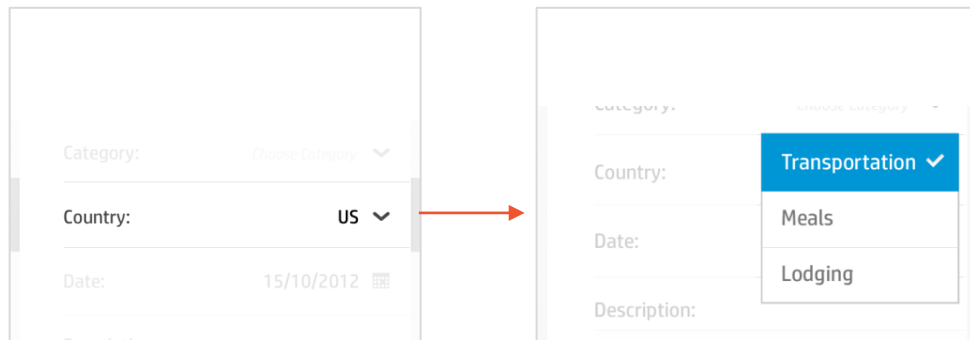
その他のコンポーネントについては設定セクションを参照

# アプリ

## フォームコンポーネント1

その他のコンポーネントについては設定セクションを参照

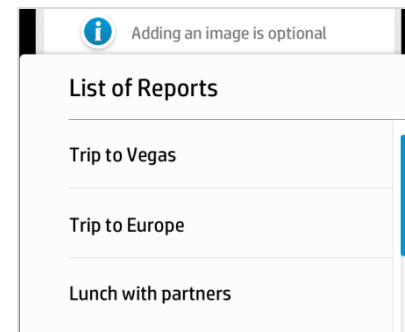
### ドロップダウンリスト



タイトルは左、選択したオプションは右に表示されます。

ショートリストのドロップダウン – 最大8項目

### ポップアップリスト

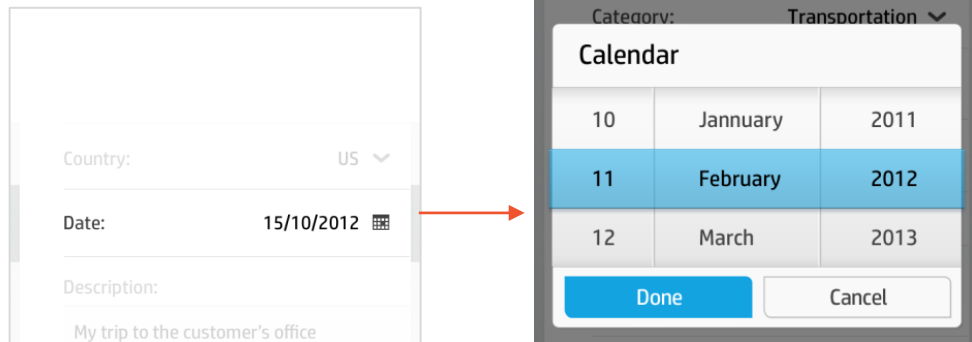


項目数が8個を超えるロングリストのポップアップ

# アプリ

## フォームコンポーネント2

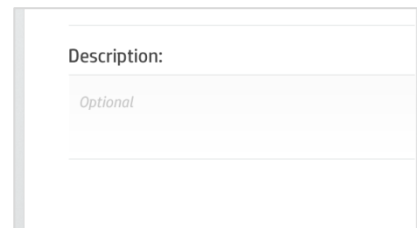
### 複数リストピッカー



選択したコンテンツ(日付など)は右寄せで表示されます。

このタイプの操作は、日付選択や項目要素の複数選択に使用できます。

### テキスト入力



ヘッダーはテキスト領域の上に表示されます。ヒントは入力領域内に表示されます。

# アプリ

## スナップショットの撮影

携帯電話で撮影した写真(スナップショット)は、イメージギャラリーに保存されます。各画像はサムネイルで表示されます。



スナップショットコンテンツ

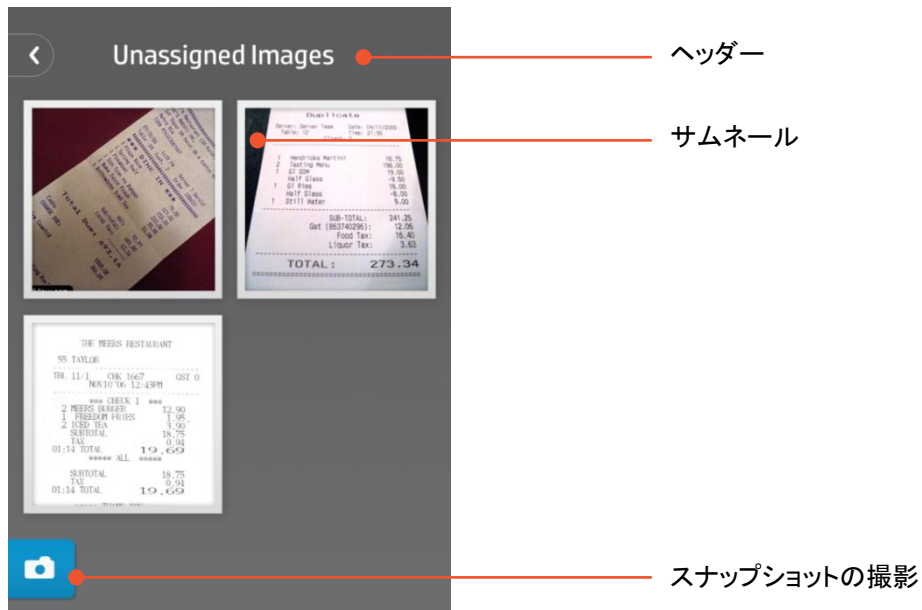
スナップショット上に表示されるアクション

# アプリ

## ギャラリーテンプレート

スナップショットの撮影がアプリ内から行えると、ユーザーにとっての使い勝手が向上します。

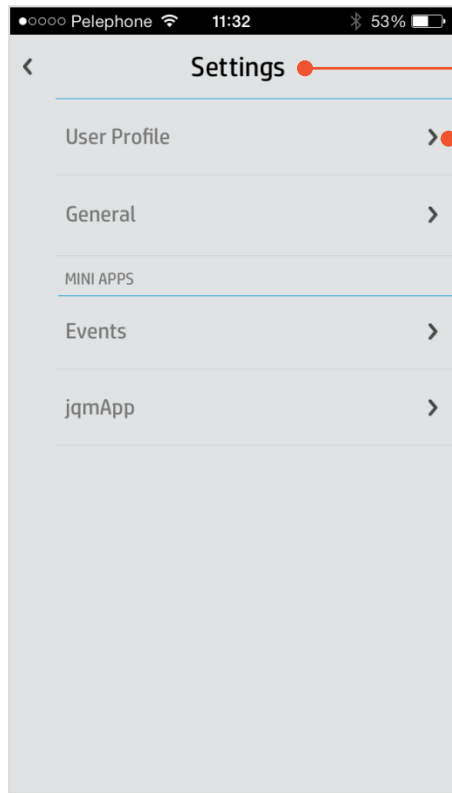
ボタンを下部に配置することで、スナップショットを目立たせることができます。





# 設定

設定セクションには、HP Anywhereの一般設定のほか各アプリに固有の設定も含めることができます。



タイトル

ドリルダウン項目

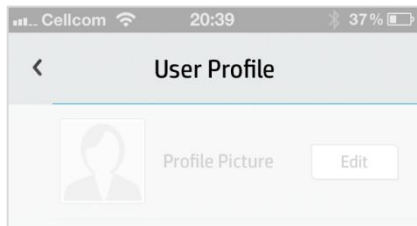
その他のコンポーネントについてはアプリセクションを参照

# 設定

## コンポーネント1

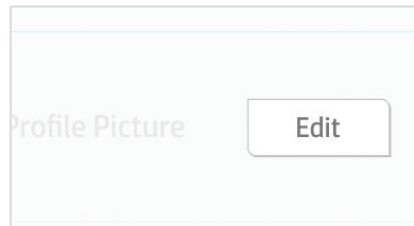
その他のコンポーネントについてはアプリセクションを参照

### タイトル

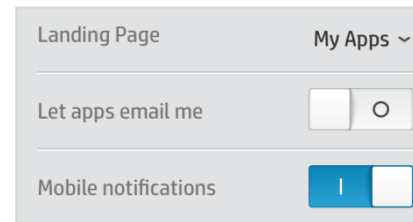


設定の下のメインタイトル

### ボタン



### 切り替えボタン



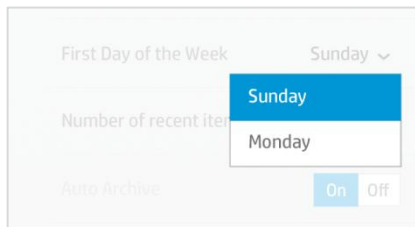
使用可能なオプションの数が2個の場合に使用することをお勧めします。

# 設定

## コンポーネント2

その他のコンポーネントについてはアプリセクションを参照

### ドロップダウンリスト



リンクの下に動的に表示される項目のリスト。最大8個にすることをお勧めします。

### 複数選択



選択可能な項目のリスト。複数選択にはチェックボックスを使用します。

# 設定

## コンポーネント3

その他のコンポーネントについてはアプリセクションを参照

## ドロップダウンリスト

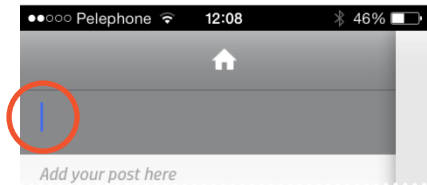
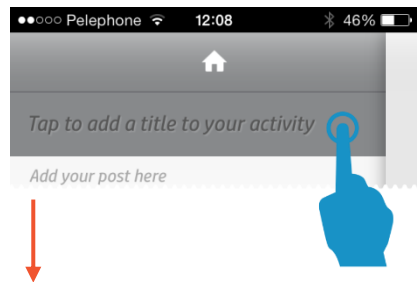
Number of recent items	25
------------------------	----

数値入力は、縦の区切り線に対して左寄せで表示されます。

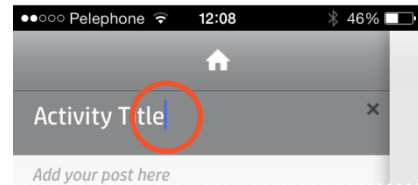
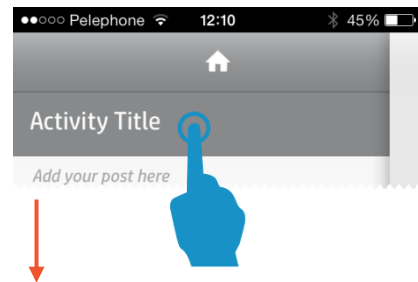
# ジェスチャー

## タップ

### 新規タイトル - タップ



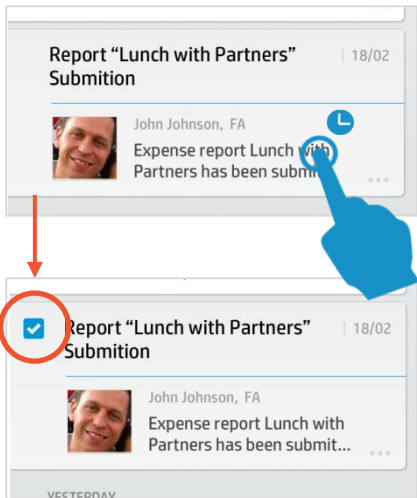
### タイトルの編集 - タップ



# ジェスチャー

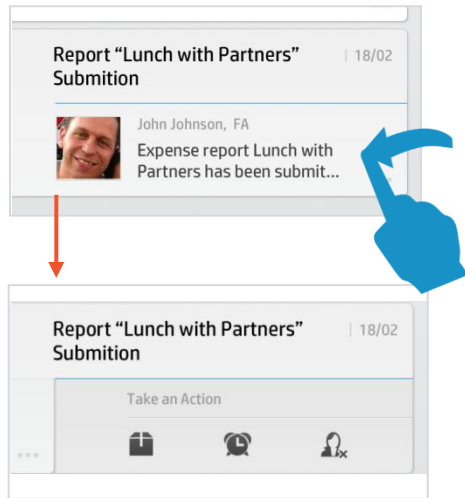
## ロングタップとスワイプ

### 複数選択 - ロングタップ



ページ内のすべてのオブジェクトにチェックボックスを表示します。

### アクティビティのアクション - スワイプ



オブジェクトのその他のオプションを表示します。

# ユーザー補助要素

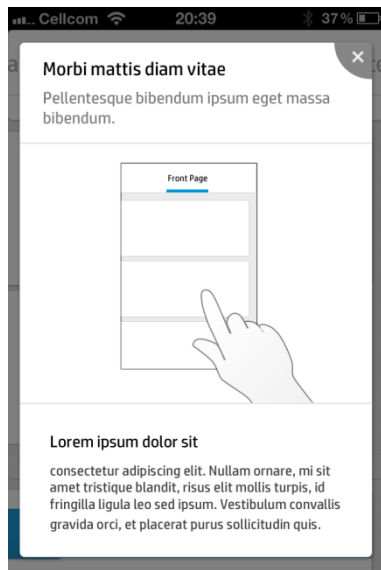
## コンポーネント1

### ヘルプテキストの重ね表示

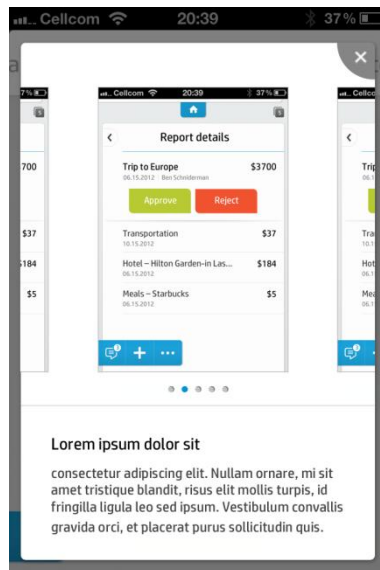


コンテンツが未表示の間は、ヘルプマーカー(テキストと矢印)が表示されます。

### 1回だけのスプラッシュスクリーン 初回のクリックスルー



初回使用時にヘルプ指示が表示されます。

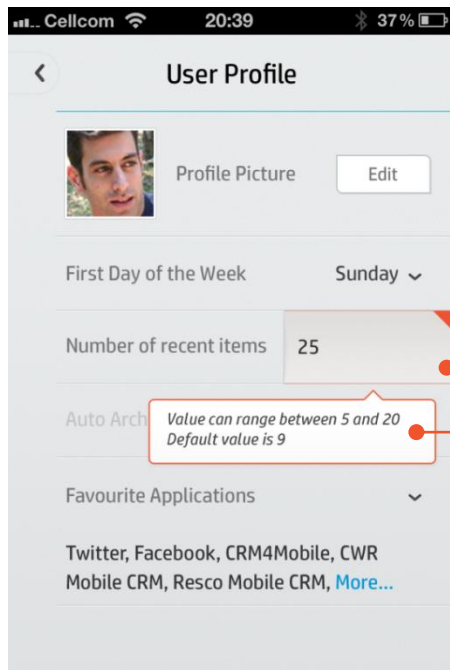


# ユーザー補助要素

## フィールドの検証

ユーザーが誤った値をフィールドに入力した場合は、ツールヒントが表示されます。ツールヒントは、フィールドが選択されている間は常に表示されます。また、エラー原因の説明とユーザーガイダンス (テキストは値に合わせて変更可能) の表示を主な目的としています。

「スマートアシスタンス」ツールヒントには、なるべく簡潔で分かりやすいテキストを使用してください。



エラーの表示

入力フィールド

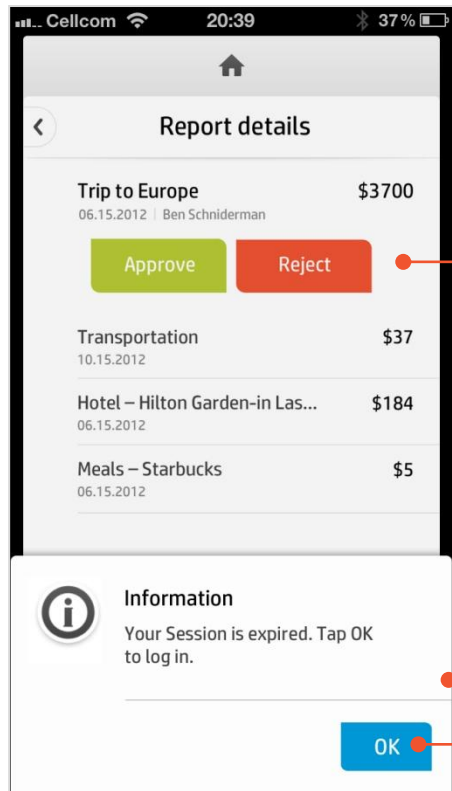
スマートアシスタンスツールヒント



# メッセージ

## テンプレート

表示面積が小さくても対応できるように、メッセージはなるべく割り込み形式型以外で通知します。この例では、ユーザーがコンテキストから離れないように、メッセージが画面下部に配置されています。



背景に重ねて表示

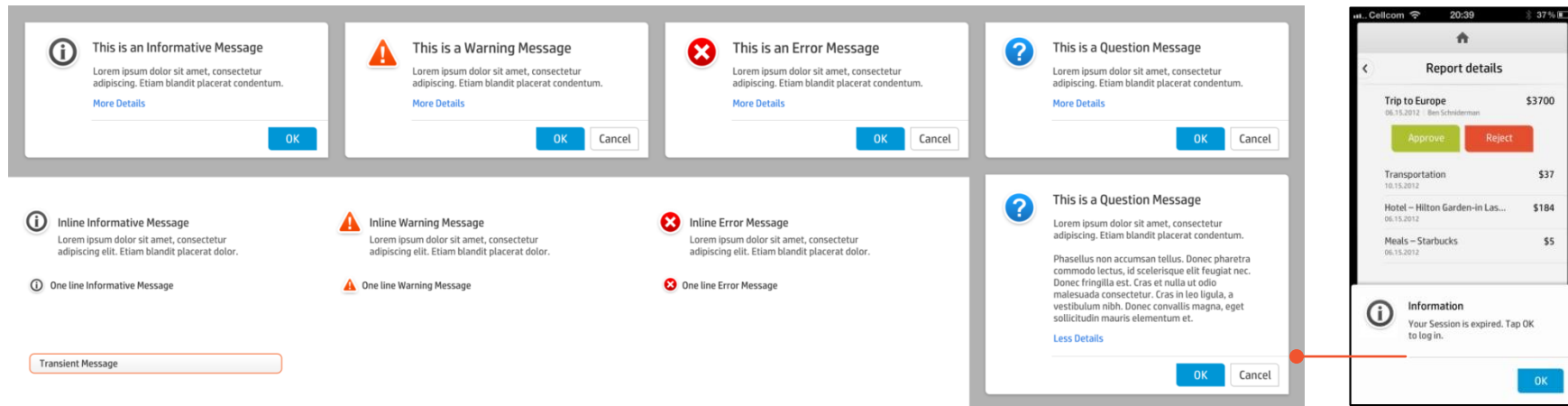
メッセージ

アクションボタン

# メッセージ

メッセージは、ユーザーとシステムとの間のやり取りや操作に欠かせないものです。簡潔で的を得たメッセージにしてください。また、メッセージ表示の原因と表示後の対処がユーザーに分かるメッセージにしてください。

以下に、さまざまなタイプのメッセージとその目的を例として示します。



# タブレット/デスクトップ

# フロントページ

フロントページは、ユーザーによる対処が必要な最も重要なアクティビティを示すアクティブ領域です。

個々のアクティビティはタイル状に表示され、個々の行には「タイトル」、意味のある最後の投稿、および直ちに必要な対処に関するアクションのオプションなどが表示されます。

ヘッダー  
未読表示

The screenshot shows an iPad interface for a 'Front Page' dashboard. At the top, there's a navigation bar with 'hp Anywhere' on the left, 'プロフィール、設定、およびヘルプ' on the right, and a search bar. Below the navigation bar, there's a 'ナビゲーションバー' with 'Search', 'Front Page', 'My Apps', and 'Recent' options. The main content area is titled 'ヘッダーストリップ' and is divided into sections for 'TODAY' and 'YESTERDAY'. Each section contains several activity tiles. The 'TODAY' section includes tiles for 'Expense Report "Trip to Europe"', 'Report "Lunch with Partners" Submission', 'Report "Trip to Vegas" Submission', 'Defect 186290 - bank SLA has exceeded quota', 'Defect 18644490 - Error dialog with unclear message', and 'OB - Improve engineering excellence in all product uni...'. The 'YESTERDAY' section includes tiles for 'Defect 186000 - Screen corapted in Chrome Browser...', 'OB - Improve engineering excellence in all product uni...', and 'Defect 18644490 - Improve the animation on the loading'. A 'Take an Action' button is visible in the 'Defect 18644490' tile. The interface also features a 'New Activity' button in the top right corner.

アクション

# マイアプリ

マイアプリは、企業アプリの使用が可能な「ユーザーのデスクトップ」です。

アプリは、表示領域の上位に配置することで重要性を強調できます。また、標準のアイコンビューではなく、サマリービューを選択することで、より役に立つ情報を表示できます。



# タイムライン

タイムラインには、特定のアクティビティに関する共同作業が階層形式で表示されます。

タイムラインは、HP Anywhereの中心的な役割を果たします。

タイムラインには、最近の会話と添付ファイルが時系列に表示されます。

The screenshot displays the HP Anywhere interface on an iPad. The main dashboard, titled "Cloud Analytics - June", features several key performance indicators (KPIs) and charts:

- RELIABILITY:** MET SLAS (96.755%)
- AGILITY:** TIME TO PROVISION (9 Minutes)
- DATA PRIVACY:** NON-ENCRYPTED TRAFFIC (14%)
- FINANCIALS:** Service cost (\$82.6K), Revenue (\$100.0K), Profit Margin (17%)
- ELASTICITY:** INSTANCE USAGE AND UTILIZATION (Chart showing activity from 29 Apr)

On the right side, a "Collaboration" sidebar is open, showing a feed of activity:

- 投稿 (Post):** A post with a chart image and the text "Write your post here".
- アクション (Action):** An "Add" button with icons for attachments and photos.
- 添付ファイル (Attached Files):** A list of files shared in the collaboration.
- フィード (Feed):** A list of comments and updates from team members, including Eithan Katz and Kobi Eisenberg.

Red lines connect the Japanese labels to their corresponding elements in the interface:

- 投稿 (Post) points to the top post in the collaboration sidebar.
- アクション (Action) points to the "Add" button in the sidebar.
- フィード (Feed) points to the list of comments in the sidebar.
- 添付ファイル (Attached Files) points to the "Attached Files" section in the sidebar.

# タイムライン

## 添付ファイル

さまざまなファイルの共有は、タイムラインのファイル添付機能を使用して簡単に行えます。

添付ファイルは、タイムラインのすべての参加者が閲覧できます。

The screenshot shows an iPad interface for a 'Vegas Report'. The main content area displays a dashboard titled 'Cloud Analytics - June' with several charts and metrics:

- Reliability: 96.755% (MET SLAS)
- Agility: 9 Minutes (TIME TO PROVISION)
- Financials: \$82.6K Service cost, \$100.0K Revenue, Profit Margin 7%
- Instance Usage and Utilization: A chart showing Usage (blue) and Utilization (grey) over time.

On the right side, a 'Collaboration' sidebar is open, showing a list of 'Attached Files' and a discussion thread. Red arrows point to specific elements in the sidebar:

- 展開された添付ファイル領域 (Expanded attachment file area) - points to the 'Attached Files' header.
- 添付ファイルアイコン (Attachment file icon) - points to the document icon for 'HP\_Simplified\_It.docx'.
- 削除アクション (Delete action) - points to the trash icon for 'Attached Files.xls'.

# タイムライン

## 参加者

各参加者の行は、次の要素で構成されています。

- 写真
- 氏名
- 職業

The screenshot shows a mobile application interface on an iPad. The top status bar displays 'iPad', '15:18', and '58%' battery. The app header includes the HP logo, 'Anywhere', and a 'Vegas Report' dropdown menu. A 'What's Next' button is visible. The main content area is titled 'Cloud Analytics - June' and features several data visualizations: three donut charts for 'RELIABILITY' (96.755%), 'AGILITY' (9 Minutes), and 'DATA PRIVACY' (14%); a bar chart for 'FINANCIALS' showing '\$82.6K Service cost', '\$100.0K Revenue', and '17% Profit Margin'; and a line chart for 'ELASTICITY INSTANCE USAGE AND UTILIZATION' with 'Usage' and 'Utilization' series. A 'VENDORS' section is partially visible at the bottom. On the right, a 'Participants' sidebar is open, showing a search bar and two lists: 'Current Participants' and 'Recommended Participants'. Red arrows point from the Japanese text to the search bar and a plus icon in the 'Recommended Participants' list.

検索

参加者をアクティビティに追加

Category	Name	Role
Current Participants	Guy Heivroni	UI Manager
Current Participants	Kobi Esenberg	Functional Architect
Current Participants	Alon Mei-Raz	R&D Manager
Current Participants	Oded Klimer	UX Engineer
Recommended Participants	Eithan Katz	Product Manager
Recommended Participants	Reuven Yamrom	Product Manager
Recommended Participants	Alon Mei-Raz	Product Manager
Recommended Participants	Oded Klimer	UX Engineer



# アクティビティ

アクティビティとは、複数の参加者による共同作業、関連情報の使用、組織での日々の業務に関連するタスクの実行 (アプリを使用) を一元的に行えるエンティティです。

アクティビティには、アクティビティと関連アプリをユーザーが操作するワークスペースであるキャンバスが含まれます。



# アクティビティ

## アプリテンプレート

この例は、アクティビティの下で使用するアプリの例を示しています。



アプリ

カーセル内のアプリのプレビュー

カーセル内の現在の位置

# アクティビティ

次

HP Anywhereでは、ユーザーが容易に判断できるように、アクティビティに関連する参加者やアプリを推奨することで、アクティビティの操作を進めさせることができます。

The screenshot displays the HP Anywhere mobile application interface. At the top, the status bar shows 'iPad', '15:18', and '58%' battery. The app header includes the HP logo, the text 'Anywhere', and a user profile icon. Below the header, the main navigation area shows 'Vegas Report' and a 'What's Next' button. A 'Recommended' section features four activity cards: 'ADD\_EVENT HPSW Summit', 'Show XS Page Cloud Analytics', 'Approve Reports My Approvals', and 'LIST\_EVENTS HPSW Summit'. A red arrow labeled '切り替え' (Switch) points to the 'All' filter. Below this, a 'Recommended Participants' section shows a card for 'cmusso@resultsposi... External User' with a red arrow labeled '参加者' (Participant). To the right, a red arrow labeled 'アプリ' (App) points to the 'LIST\_EVENTS' card. The bottom navigation bar includes 'Actions', 'Archive', 'Remind Me', 'Remove Me', and 'New Activity'. A red arrow labeled 'アクティビティ上のアクション' (Action on Activity) points to the 'New Activity' button. A floating window titled 'Cloud Analytics - June' is open, showing three donut charts: 'RELIABILITY MET SLAS' at 96.755%, 'AGILITY TIME TO PROVISION' at 9 Minutes, and 'DATA PRIVACY NON-ENCRYPTED' at 14%. A large red semi-circle at the bottom right of the window is labeled '\$58.7X'. The window is powered by 'Executive Scorecard'.

# アクティビティ

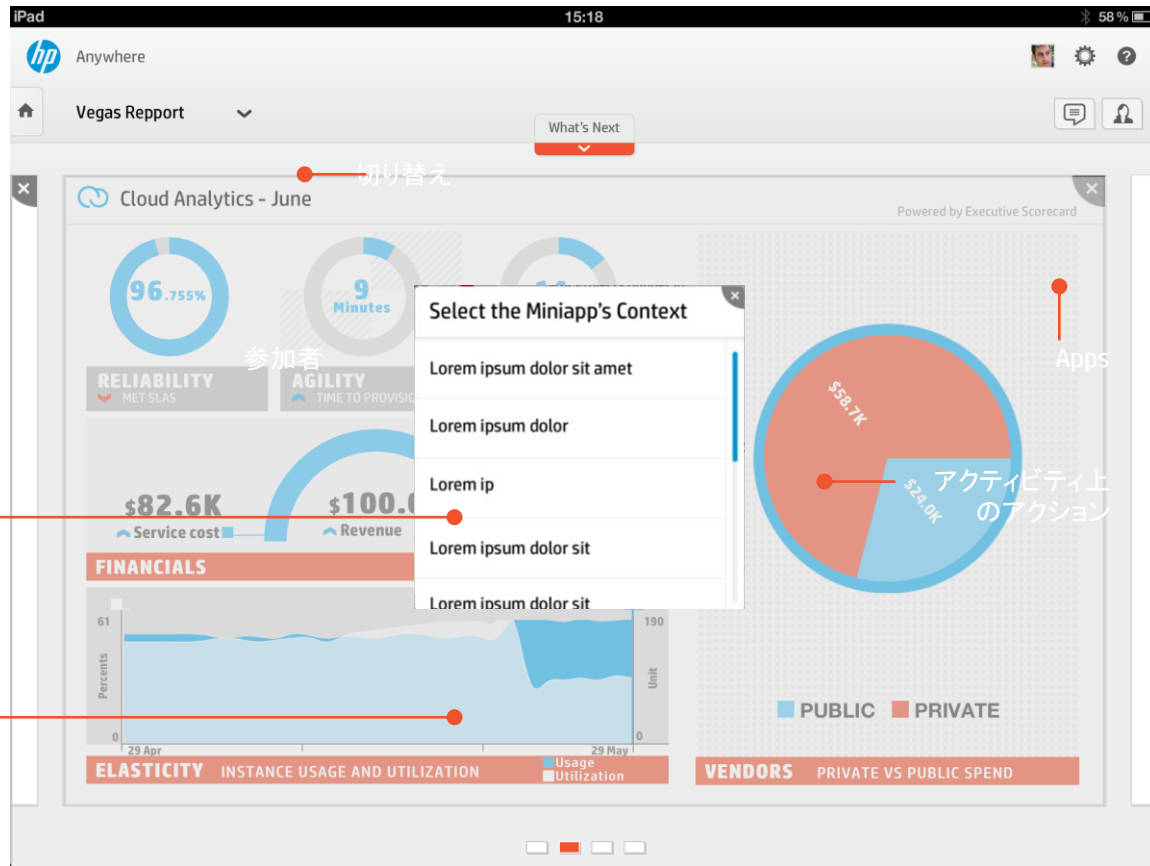
## 新規アプリのコンテキスト

1つのアクティビティには、複数のコンテキストオブジェクトを割り当てることができます(1つのアクティビティの下に2つの不具合項目を割り当てるなど)。したがって、新規アプリの割り当て時には、アプリを割り当てるコンテキストオブジェクトを決める必要があります。

\* この問題の対処はアプリの開発者が担当します。

アクティビティに割り当てられたオブジェクトのリスト

共有する背景



# アプリ

作業はここから始めます

以降のページでは、アプリの作成に使用可能な構築ブロックを表す、一連の要素とコンポーネントについて詳しく説明します。

製品使用時の学習曲線がピークになり、ユーザーがシームレスな操作を行えるように、なるべく既存のコンポーネントを使用してください。

また、新たなコンポーネントの追加が必要な場合は、「全体と調和する」コンポーネントにしてください。

## アプリの共通コンポーネント

- リスト
  - テンプレート
  - ボタン
- 情報の可視化
- フォーム
  - テンプレート
  - コンポーネント

# アプリ

## テンプレート

アプリは、単独のアプリケーションとしての役割を果たせます。

画面の表示面積を上手に使用することが重要です。ただし、詰め込み過ぎや雑然とした表示は避けてください。



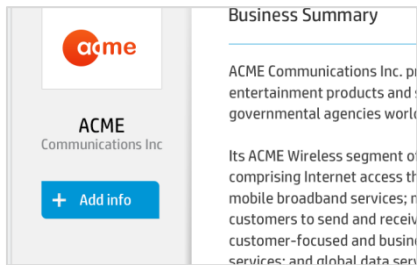
# アプリ

## ボタン

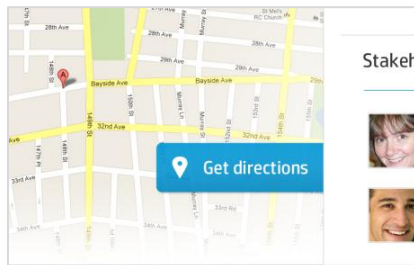
一般的な情報については「グラフィックス表現」の「ボタン」のページを参照

以下に、アプリ内で使用するさまざまなボタンの例を示します。

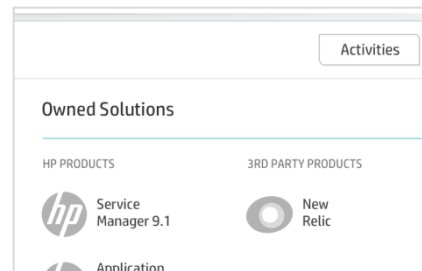
## 情報の追加



## コンテンツ上のアクション



## ページ上のアクション



# アプリ

## リストコンポーネント1

その他のコンポーネントについては設定セクションを参照

HP Anywhereのリストコンポーネントを使用すると、スムーズな操作性を実現できます。以下に、共通リストコンポーネントを示します。

### 水平タブ



未選択

選択

### リスト項目



最も重要な詳細情報を消さずに表示することで、明確かつ情報を絞り込んだユーザーインターフェイスになります。

### リスト項目 - アクション



アクション

+

ドリルダウン



# アプリ

## リストコンポーネント2

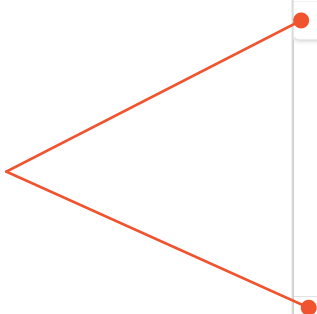
その他のコンポーネントについては設定セクションを参照






### アプリのタイトル



### リスト項目

グループ分けのヘッダー



ACTIVE		
 Trip to Vegas		\$3700
06.15.2012   Betty Devis		
 Trip to Europe		\$17,084 
06.15.2012   Ben Schniderman		
 Lunch with partners		\$150
06.15.2012   Oded Klimer		
PASSIVE		
 Trip to Laos		\$2300
06.15.2012   Amit Erental		

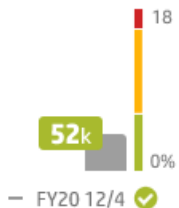
# アプリ

## 情報の可視化

グラフィックスを使用して情報の表現方法を可視化すると、情報がコンパクトに表現できるほか、データ認識が容易になります。

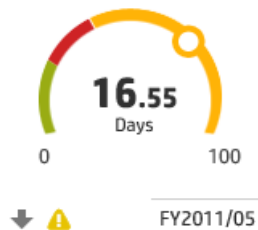
### 棒グラフ

% of Projects Budget in Risk



### メーターグラフ

% of Projects on Time



# 設定

設定セクションには、HP Anywhereの一般設定のほか、各アプリに固有の設定も含めることができます。

Settings

General

Project Management

General ● ヘッダー

User Profile ● サブヘッダー

Profile Picture

Click here to attach image

Role Developer ▼

Role  
Lorem ipsum dolor sit amet, consectetur adipiscing elit.

Landing Page Frontpage ▼

Landing Page  
Fusce et purus nibh, ac ullamcorper dui

Max rows per mini-app 5 Rows

ドロップダウン ●

Frontpage

MyApps

User Preferences

Date 日付ピケット ● 27/12/2012

Date  
Lorem ipsum dolor sit amet, consectetur adipiscing elit.

Database Server Address ドリルダウン ● 18.55.350.0

Database Server Address  
Fusce et purus nibh, ac ullamcorper dui

Show Bugs 切り替え ● On Off

Close

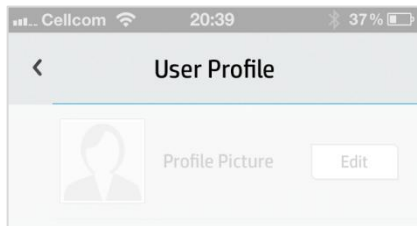
コンポーネントの詳細については「スマートフォン」のアプリセクションを参照

# 設定

## コンポーネント1

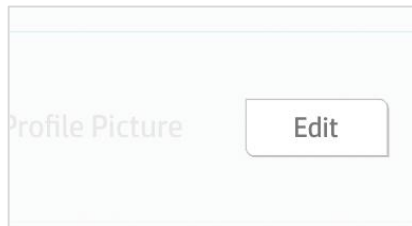
コンポーネントの詳細については「スマートフォン」のアプリセクションを参照

### タイトル

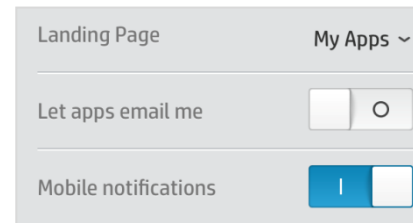


設定の下のメインタイトル

### ボタン



### 切り替えボタン



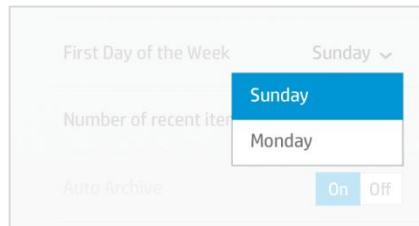
使用可能なオプションの数が2個の場合に使用することをお勧めします。

# 設定

## コンポーネント2

コンポーネントの詳細については「スマートフォン」のアプリセクションを参照

### ドロップダウンリスト



リンクの下に動的に表示される項目のリスト。最大8個にすることをお勧めします。

### 複数選択



選択可能な項目のリスト。複数選択にはチェックボックスを使用します。

# 設定

## コンポーネント3

コンポーネントの詳細については「スマートフォン」のアプリセクションを参照

## ドロップダウンリスト

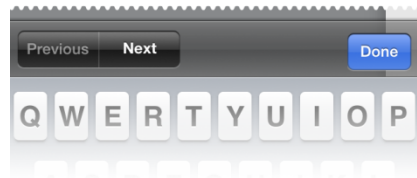
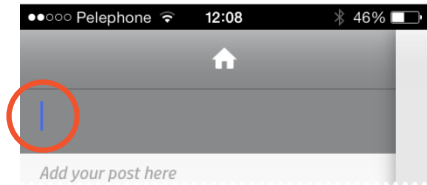
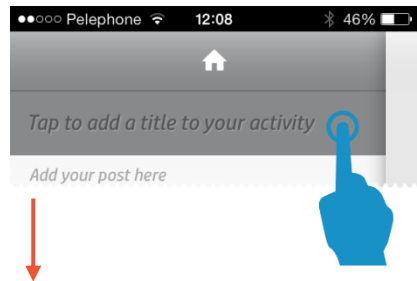
Number of recent items	25
------------------------	----

数値入力は、縦の区切り線に対して左寄せで表示されます。

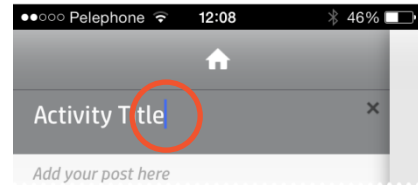
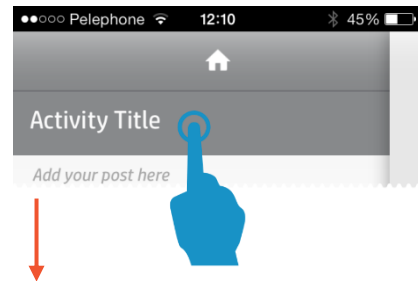
# ジェスチャー

## タップ

### 新規タイトル - タップ



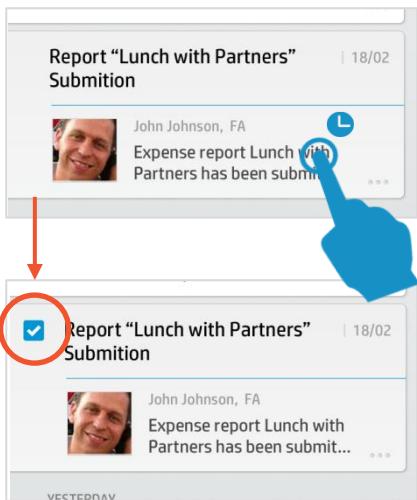
### タイトルの編集 - タップ



# ジェスチャー

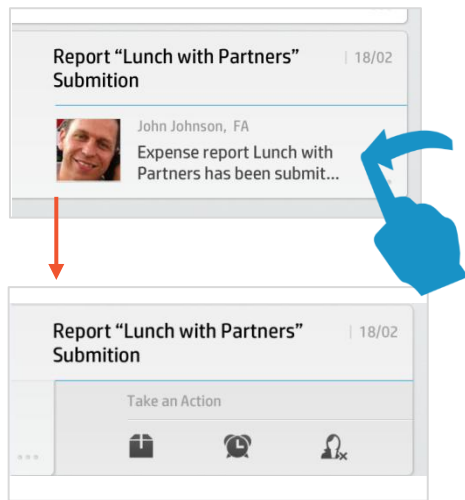
## ロングタップとスワイプ

### 複数選択 - ロングタップ



ページ内のすべてのオブジェクトにチェックボックスを表示します。

### アクティビティのアクション - スワイプ



オブジェクトのその他のオプションを表示します。



# デスクトップ – 動作の違い

デスクトップコンピューターを操作する場合は、入力方法としてキーボードとマウスを使用します。したがって、タブレットとデスクトップでは動作にいくつかの違いがあります。

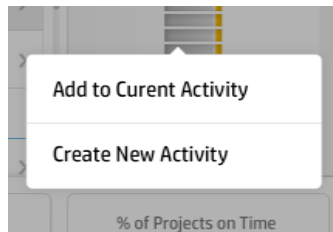
## オブジェクトにマウскарソルを合わせる(フロントページ)



アクティビティのオブジェクトにマウскарソルを合わせると、追加オプション(複数選択チェックボックスなど)が表示されます。

注: 1つのオブジェクトにチェックマークを付けると、ページ内にある他のすべてのオブジェクトにチェックボックスが表示されます。

## ボタンを右クリックする(アプリ)

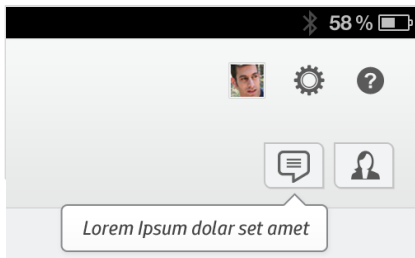


追加オプションがコンテキストメニューに表示されます。

# ユーザー補助コンポーネント



## コンポーネント1

### ツールヒント

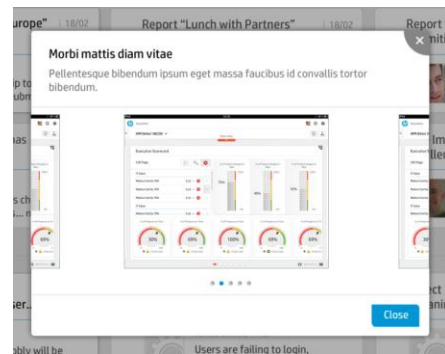


ツールヒントは、初回にバルーン形式で表示することができます (初回使用時のみ)。

### インラインテキストフィールド

Currency:  USD 	
Rate:	<i>Set Rate</i>

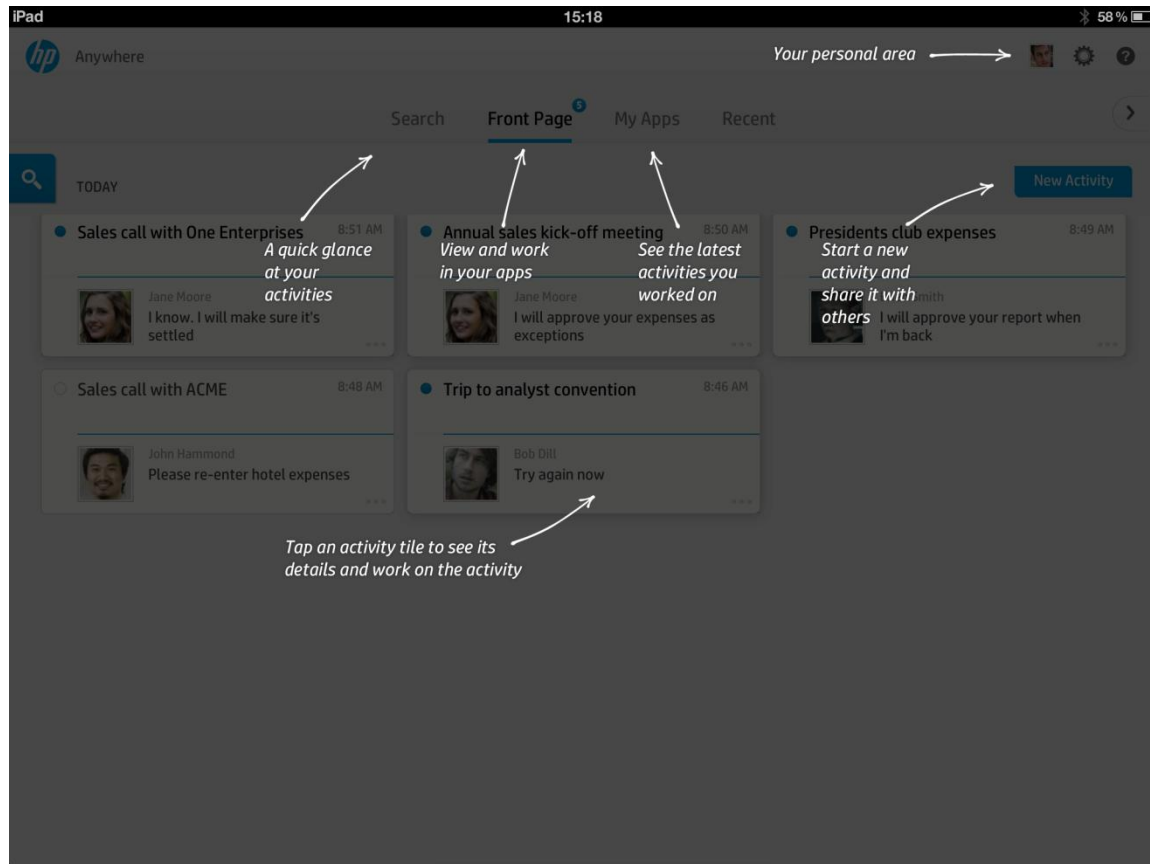
### インラインテキストフィールド



# ユーザー補助 コンポーネント

## 新規ユーザー用に重ねて表示するヘルプ

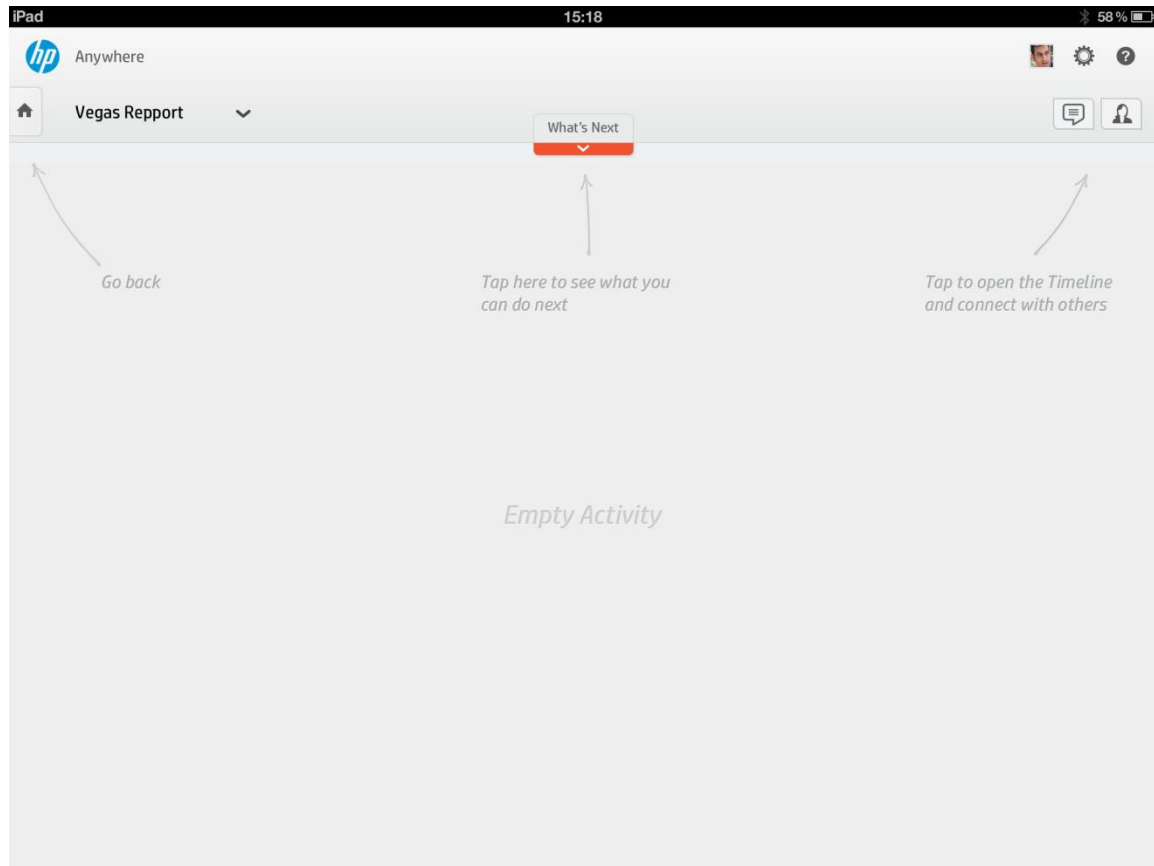
コンテンツ上にヘルプ (テキストと矢印) が重ねて表示されます。ユーザーが初めて HP Anywhereを開いてから数回にわたって表示されます。



# ユーザー補助 コンポーネント

## 重ねて表示するヘルプ

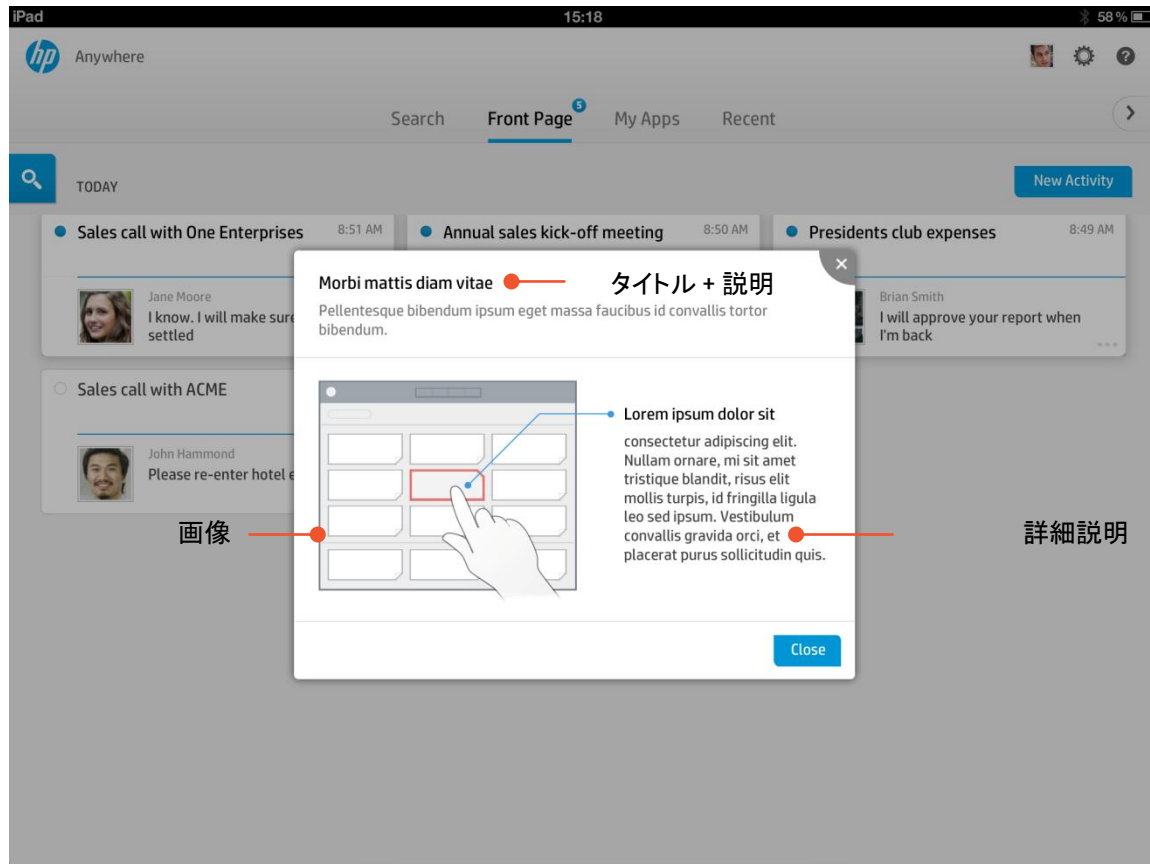
コンテンツ(アクティビティなど)が未表示の間は、ヘルプ(テキストと矢印)が重ねて表示されます。



# ユーザー補助 コンポーネント

## 1回だけのスプラッシュスクリーン

ユーザーが初めてHP Anywhereを開いた場合は、テキストとヘルプ画像がスプラッシュスクリーンに表示されます。

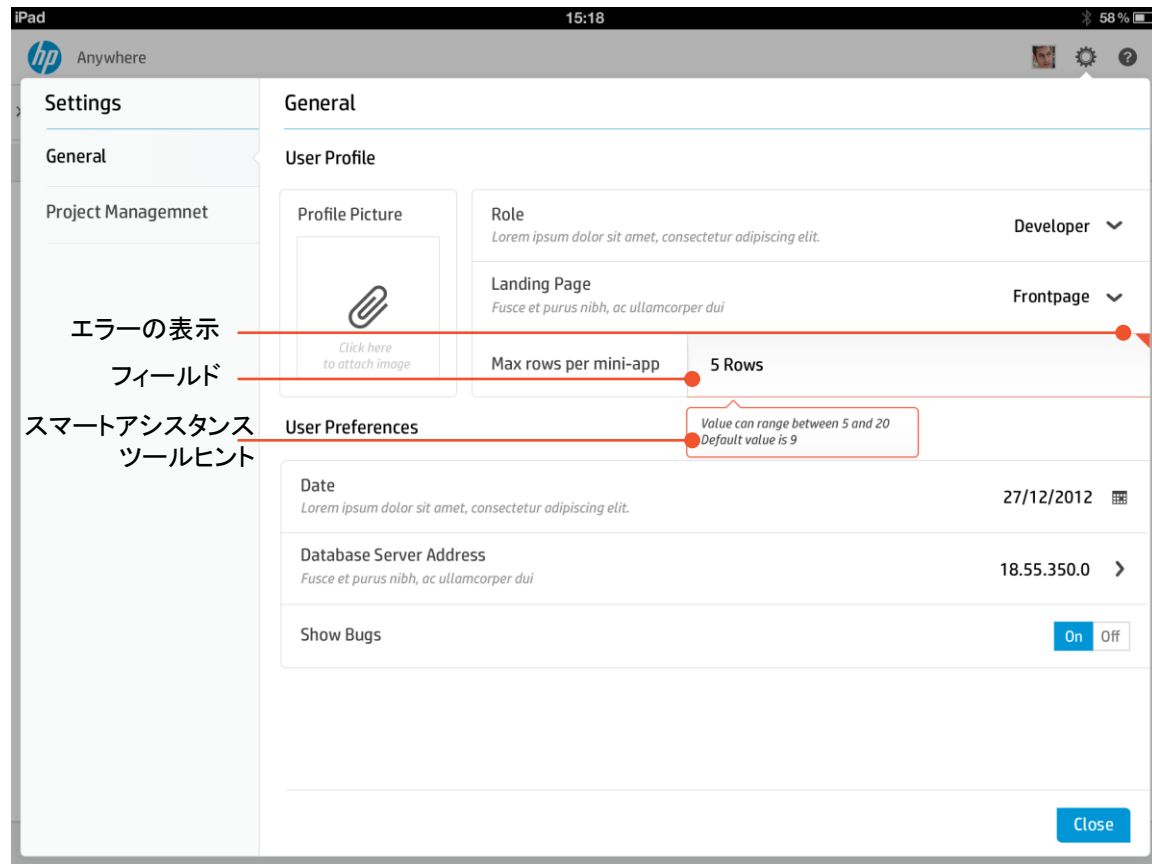


# ユーザー補助 コンポーネント

## フィールドの検証

ユーザーが誤った値をフィールドに入力した場合は、ツールヒントが表示されます。ツールヒントは、フィールドが選択されている間は常に表示されます。また、エラー原因の説明とユーザーガイダンス(テキストは値に合わせて変更可能)の表示を主な目的としています。

「スマートアシスタンス」ツールヒントに、なるべく簡潔で分かりやすいテキストを使用してください。



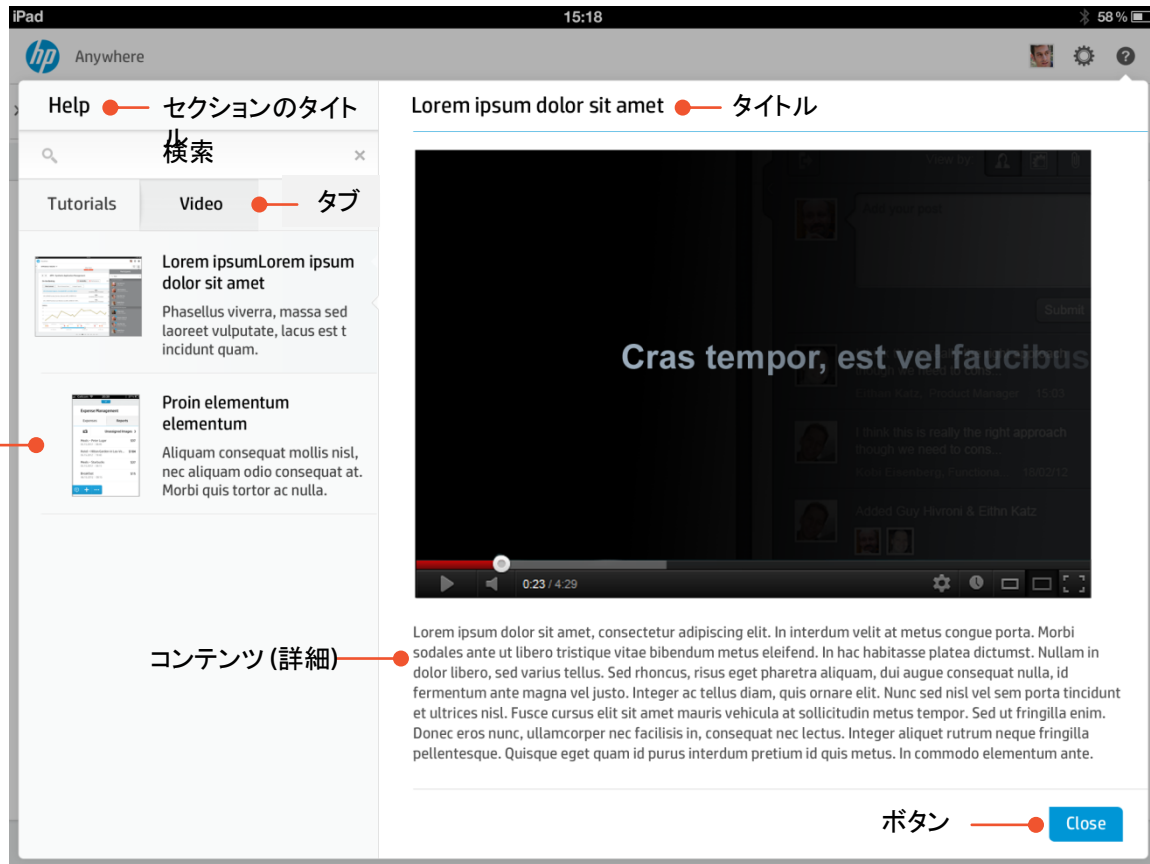
# ヘルプページ

ヘルプページには、オンラインヘルプ、ビデオ、および現在のページに関連するリンクなどが表示されます。また、現在使用中のページに関連するコンテンツが常に表示されます。

さらに、利用可能なヘルプコンテンツの検索オプションも表示されます。

タブコンテンツ (マスター)

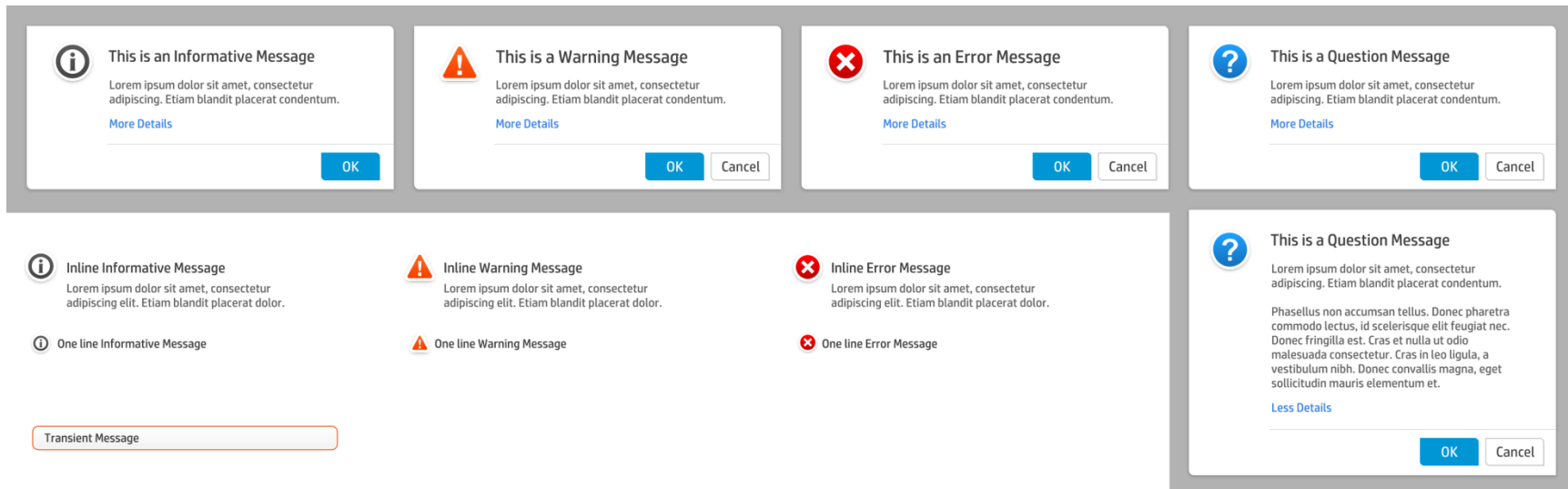
コンテンツ (詳細)



# メッセージ

メッセージは、ユーザーとシステムとの間のやり取りや操作に欠かせないものです。簡潔で的を得たメッセージにしてください。また、メッセージ表示の原因と表示後の対処がユーザーに分かるメッセージにしてください。

以下に、さまざまなタイプのメッセージとその目的を例として示します。





# その他のUI要素

# ロータリーコントロール

ロータリー式の時刻表示は、選択した期間のコンテンツを表示する新タイプのコントロールです。

ロータリー式

The screenshot shows the HP Anywhere interface for APM Defect 186290. A rotary control on the left displays a circular timeline with time slots: 15:00, 15:30, 15:45, 09:30, 11:00, and 11:00. A red dot on the rotary control is positioned at 12:05:28 on 24 Jun. A red arrow points from the text 'ロータリー式' to this red dot. To the right, the 'Speaker' tab is selected for the content 'RT3598 - Mobile apps: building for the enterprise'. The speaker profile for Alon Mei-Raz, R&D Manager at HP, is displayed, including a photo and a detailed biography. The interface also shows a 'What's Next' dropdown menu and a navigation bar at the bottom.

# カレンダー

イベントのカレンダーに素早くアクセスできます。ページのコンテンツが左に移動し、カレンダーのコンテンツが表示されます。

開く/閉じるボタン

カレンダーのコンテンツ

hp Anywhere

APM Defect 186290

What's Next

Sunday, 16 December

13:00 - 14:30	Lorem ipsum dolor sit amet, consectetur adipiscing elit.
14:30 - 16:00	Cras adipiscing metus sit amet elit dictum tempus.
16:00 - 17:30	Mauris vitae purus eget

Sunday

14:30 - 16:00	Cras adipiscing metus sit amet elit dictum tempus.
16:00 - 17:30	Mauris vitae purus eget

Monday

13:00 - 14:30	Lorem ipsum
14:30 - 16:00	Cras adipiscing metus sit amet elit dictum
16:00 - 17:30	Mauris vitae purus eget

Tuesday

13:00 - 14:30	Lorem ipsum dolor sit amet, consectetur adipiscing elit.
14:30 - 16:00	Cras adipiscing metus sit amet elit dictum tempus.
16:00 - 17:30	Mauris vitae purus eget
14:30 - 16:00	Cras adipiscing metus sit amet elit dictum tempus.

16 December 16:25

19:00, 17:30, 16:00, 14:30, 13:00

# ポール

ポールコンポーネントでは、いくつかの選択肢からユーザーが回答を選べます。

The screenshot shows a poll interface with a navigation bar at the top containing 'Overview', 'The Speaker', 'Poll' (highlighted), 'My Notes', and 'Content'. The main content area displays the poll question: 'How much are you spending annually on Mobility?'. Below the question is a list of four options: 'a. 0 - 50k', 'b. 50 - 200k' (highlighted in blue), 'c. 200k - 1m', and 'd. Over 1m'. A 'Submit' button is located at the bottom right. Annotations on the left side of the image point to specific elements: 'ポールの質問' points to the question text, '選択した回答' points to the selected option 'b', '追加テキスト' points to a block of placeholder text below the question, and '回答の選択肢' points to the list of options.

Overview The Speaker **Poll** My Notes Content

How much are you spending annually on Mobility?

a. 0 - 50k

**b. 50 - 200k**

c. 200k - 1m

d. Over 1m

Submit

ポールの質問

選択した回答

追加テキスト

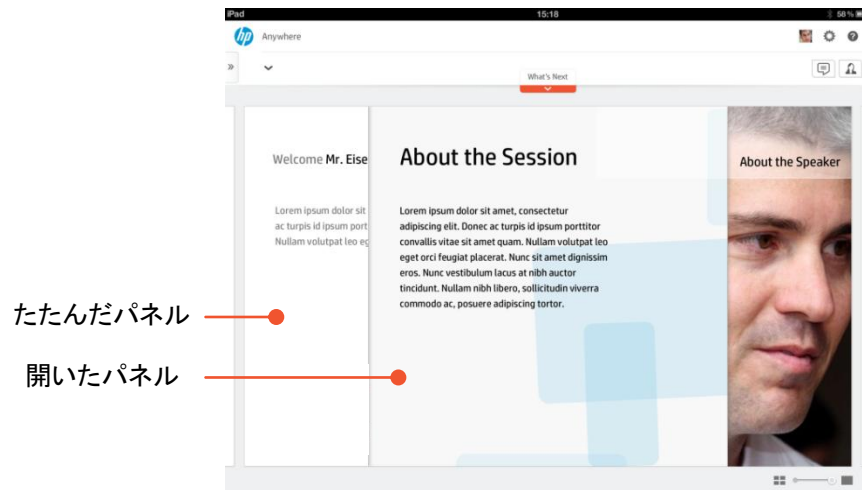
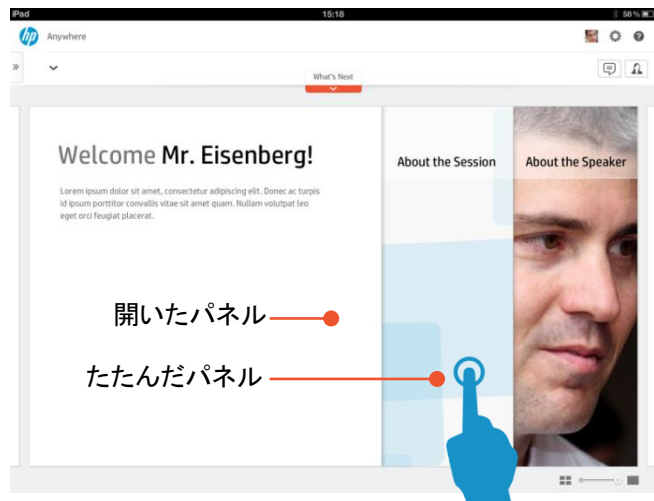
回答の選択肢

# アコーディオン

パネルを垂直方向 (または水平方向) に重ね、他のパネルはたたんで1回に1つのパネルを表示します。

次の場合に最適です。

- パネルがメインのナビゲーションの一部の場合
- セクションの数が10未満の場合



# 投票1

題目についてユーザーから投票を受信する機能の専用ページです。



# 投票2

題目についてユーザーから投票を受信する機能の専用ページです。

さらに、上位5つの題目と投票者名にアクセスできます。

The screenshot shows an iPad interface for a voting application. At the top, the status bar displays 'iPad', '15:18', and '58%' battery. The app header includes the 'hp' logo and the text 'Anywhere'. Below the header, the title 'APM Defect 186290' is shown with a dropdown arrow. A 'What's Next' button is visible on the right. The main content area is divided into two columns. The left column, titled 'Voting', contains a large blue circular button with a white '+1' and a digital timer showing '00:05:15' (Hours: 00, Minutes: 05, Seconds: 15). Above the timer, there is a list of names: Kobi Eisenberg, Erez Yaary, Eli Mordechai, Alon Mei-Raz, David Landsberg, and David Levin. The right column, titled 'Top 5 Ideas:', lists five ideas with their respective IDs: 01 KPI Comparison Component, 02 What\If for Objectives in Executive, 03 Community based MiniApp template/ projects/snippets, 04 Integrate Exchange Server to HPA platform..., and 05 Oder Coffee Mini App - collaborate with Coffee and... On the far right, a 'Collaboration' sidebar is open, featuring a text input field 'Write your post here', an 'Add' button, and a list of 'Attached Files' with user avatars and timestamps.

# コンテンツの 地域

題目についてユーザーから投票を受信する機能の専用ページです。

さらに、上位5つの題目と投票者名にアクセスできます。

The screenshot shows an iPad interface for a Customer Engagement dashboard. At the top, the status bar displays 'iPad', '15:18', and '58%' battery. The dashboard is titled 'Customer Engagement' and includes an 'Activities' button in the top right corner.

**ACME Communications Inc.**  
+ Add info

**Business Summary**

ACME Communications Inc. provides communications, information, and entertainment products and services to consumers, businesses, and governmental agencies worldwide.

Its ACME Wireless segment offers data services and applications comprising Internet access through smart phones and basic phones; mobile broadband services; messaging services, which enable its customers to send and receive text, picture, and video messages; customer-focused and business-focused offerings; location-based services; and global data services, as well as access to data applications and services of third parties.

**Getting there**

**Owned Solutions**

HP PRODUCTS	3RD PARTY PRODUCTS
Service Manager 9.1	New Relic
Application Lifecycle Management 11.0	CA Clarity

**Recommend Up Sales**

Agile Manager 1.0	Application Performance Manager 1.0
Executive Scorecard 10.1	Agile Manager 1.0

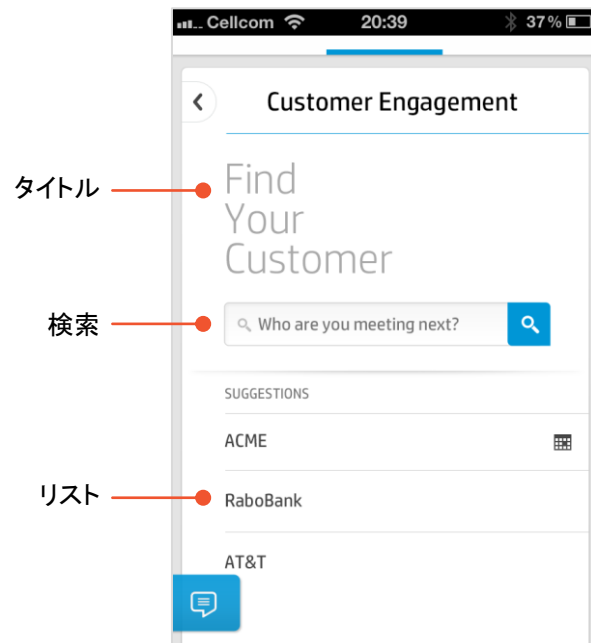
[See more HP Solutions >](#)

**Stakeholders**

Tina Kool CEO	Paul Relly Marketing
Marc Green VP Innovation	Helen O'Neill Marketing



# 検索ページ

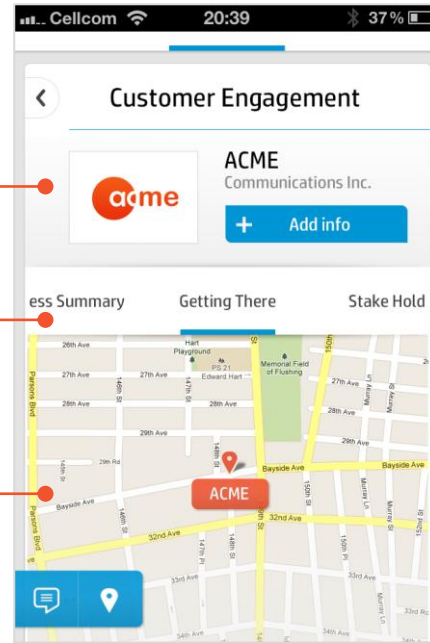


# 地図ページ

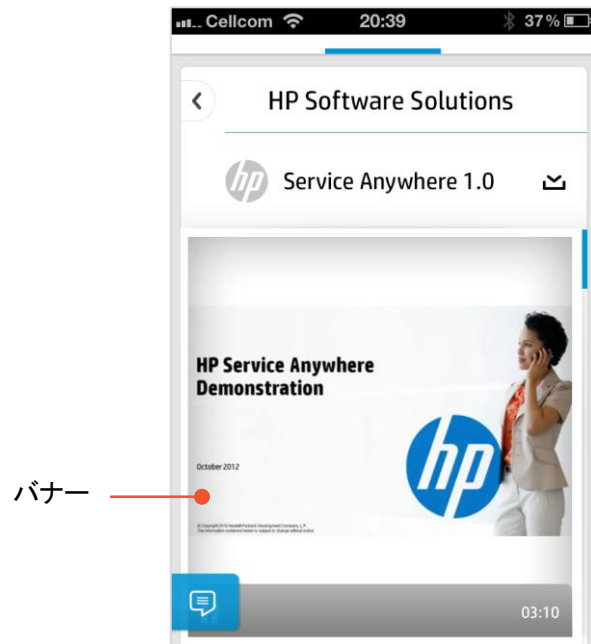
追加情報

タブ

地図

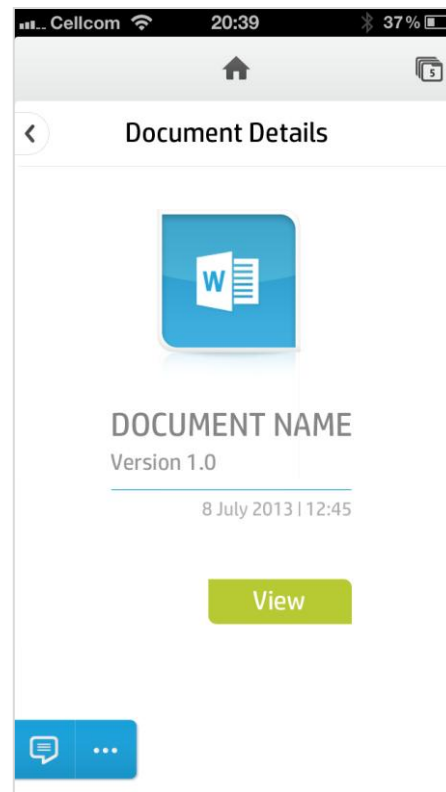
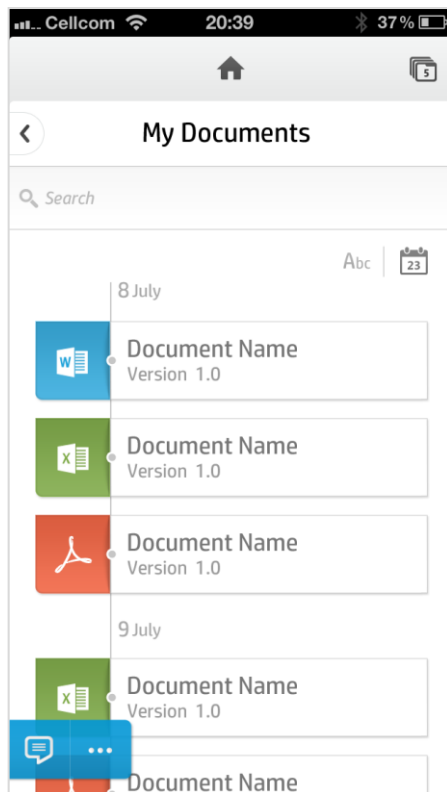
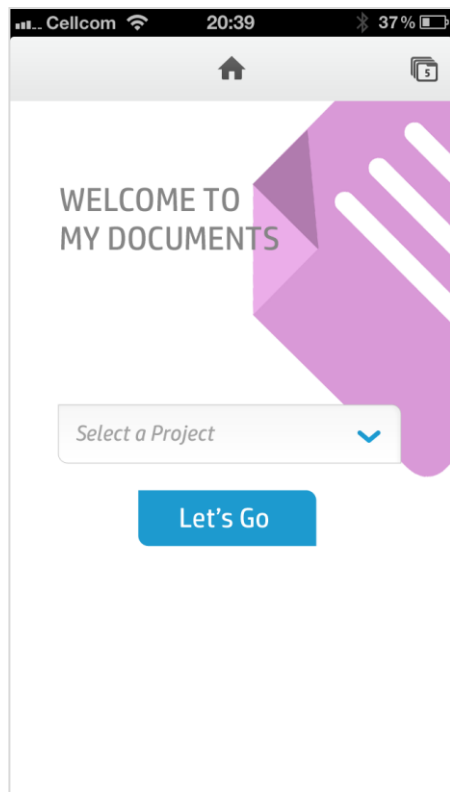


# ビデオページ

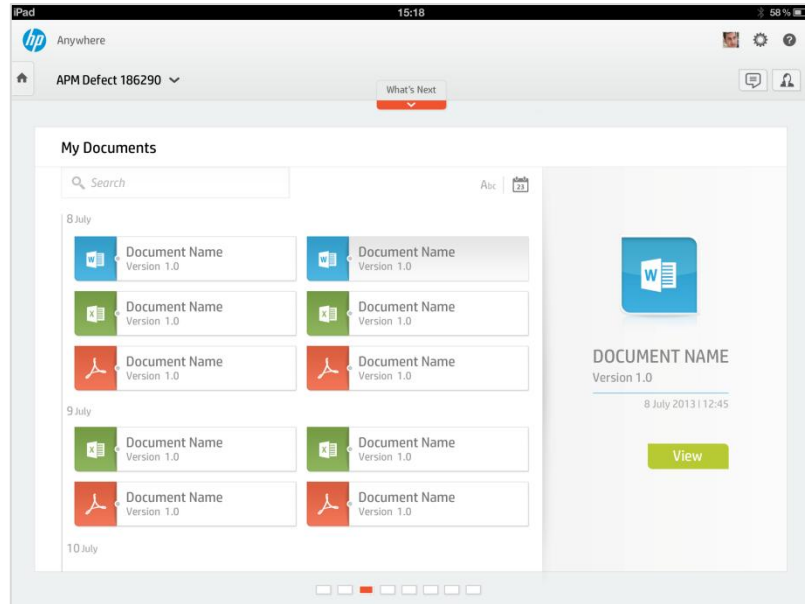
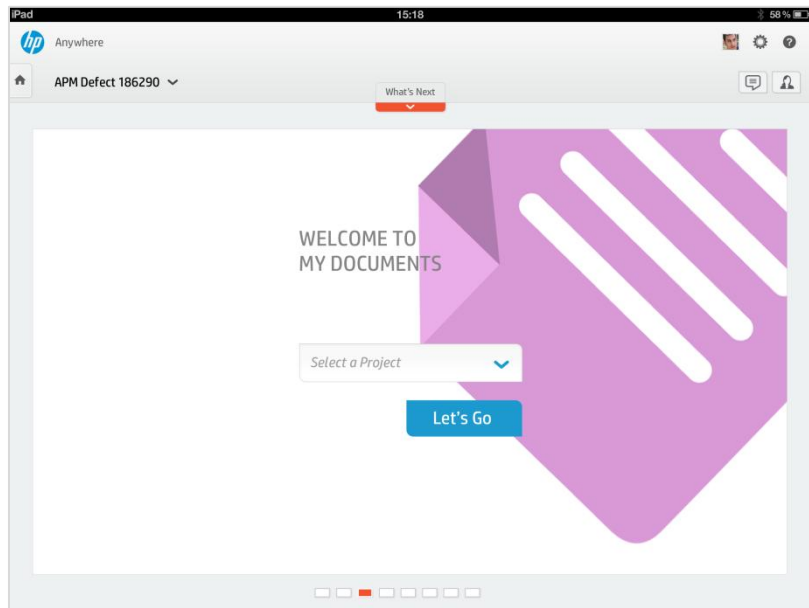


# その他の使用例

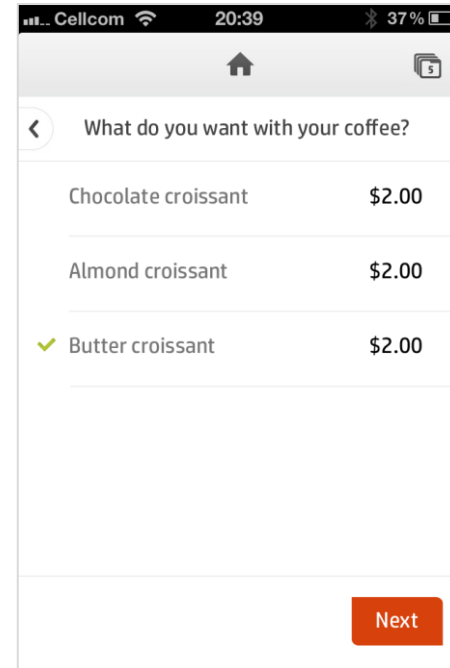
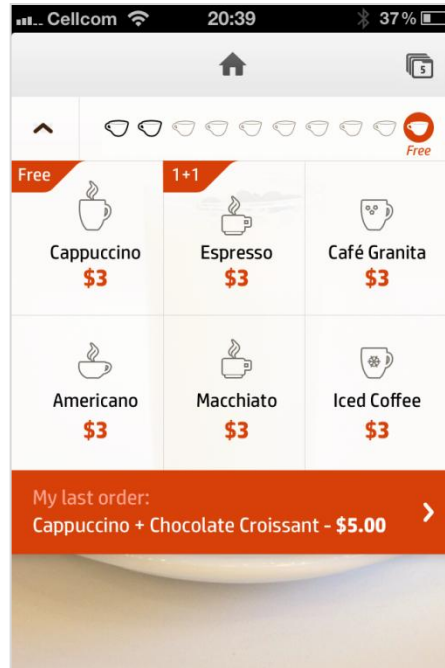
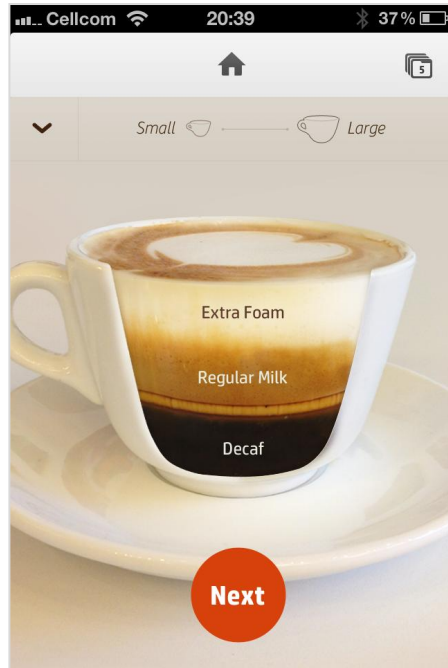
# 「マイドキュメント」アプリ



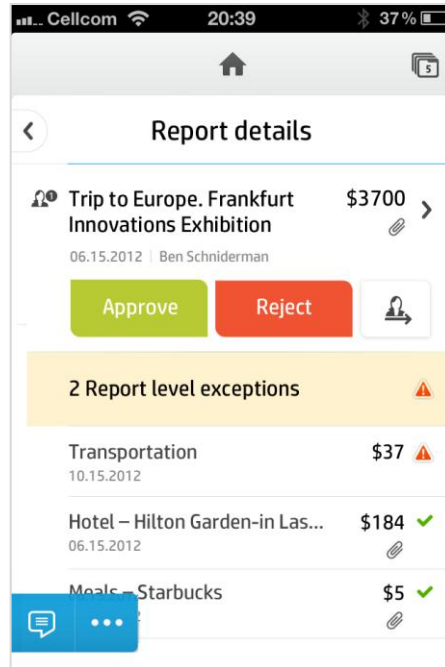
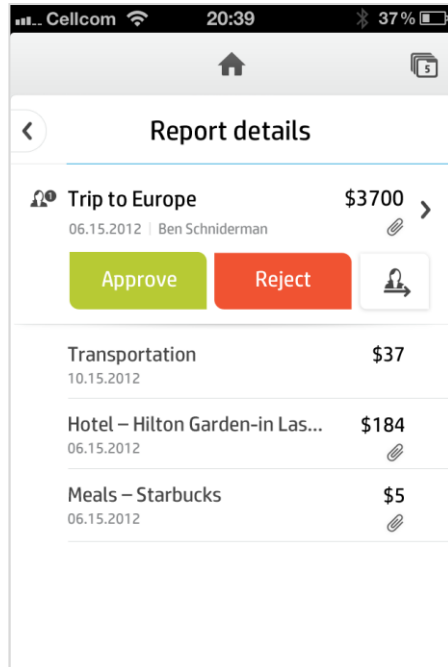
# タブレット用「マイドキュメント」アプリ



# 「休憩」アプリ

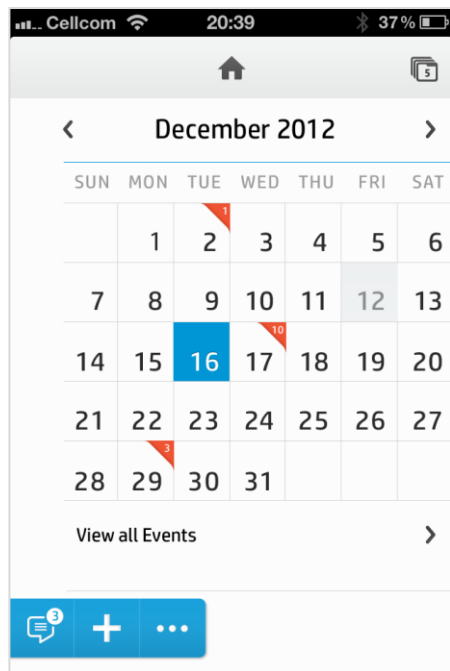


# 「マイ経費」アプリ

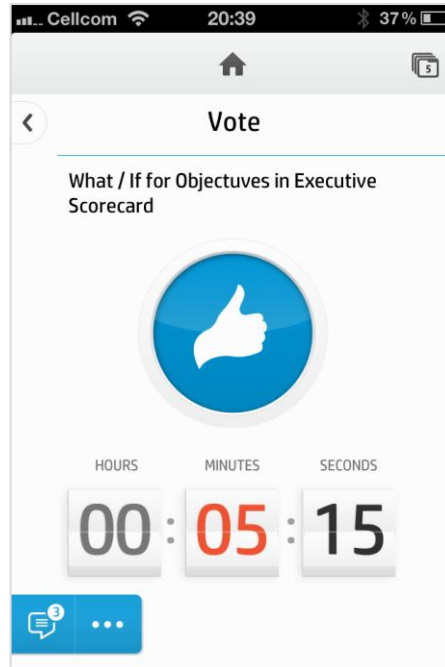
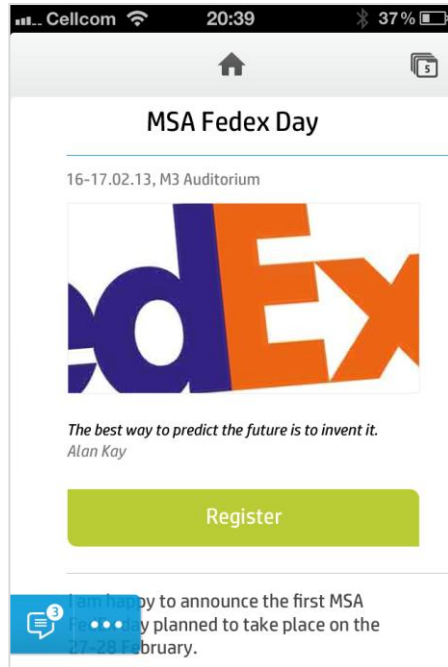




# 「カレンダー」アプリ



# 「MSA FedEx Day」アプリ

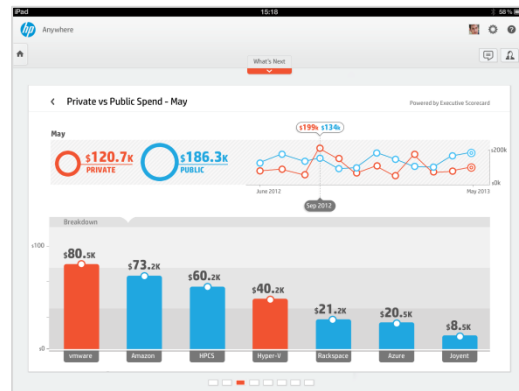
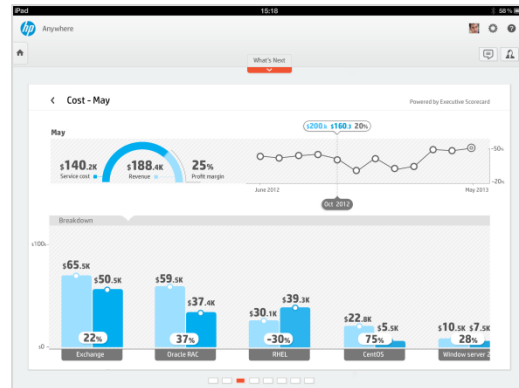


# 「MSA FedEx Day」アプリ

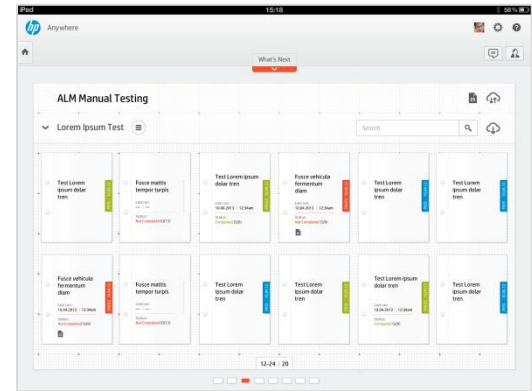
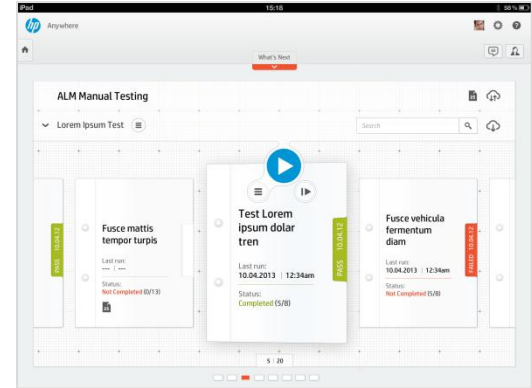
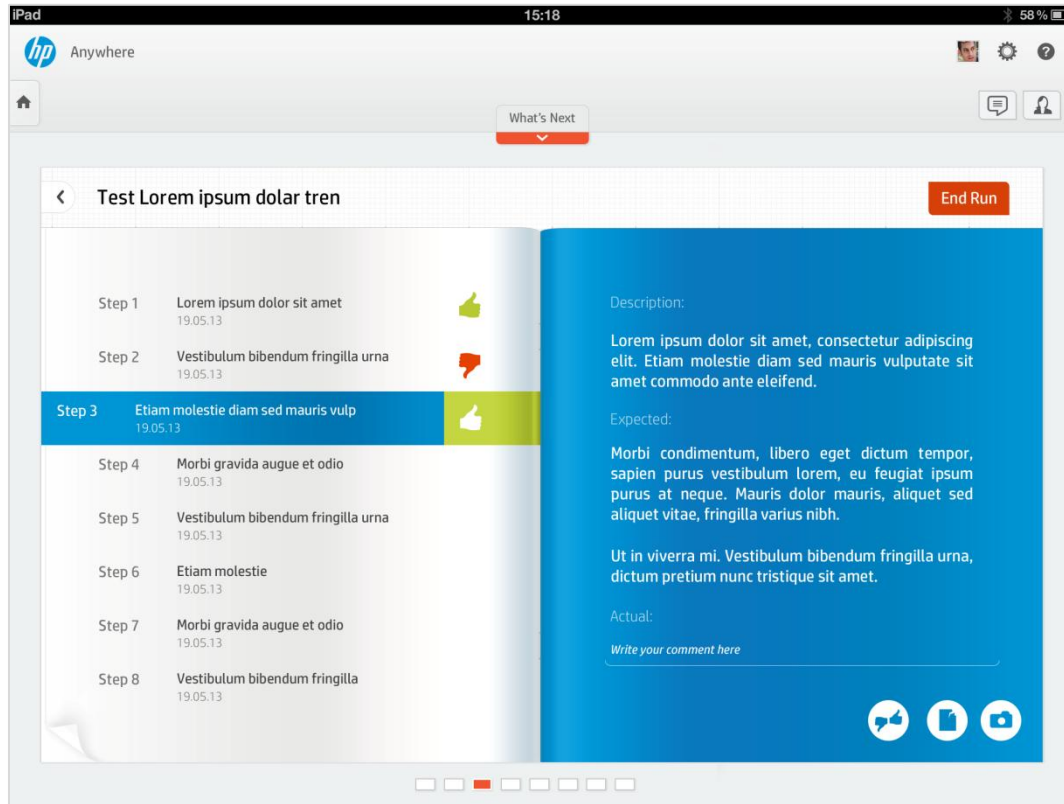
The screenshot displays the MSA FedEx Day app interface on an iPad. The top status bar shows 'iPad', '15:18', and '58%' battery. The app header includes the HP logo and 'Anywhere' text. A 'What's Next' dropdown menu is visible. The main content is divided into three sections:

- Voting:** Features a large blue circular progress indicator and a timer showing 00:05:15. Below the timer are labels for 'HOURS', 'MINUTES', and 'SECONDS'. Text above the timer reads 'Lorem ipsum dolor sit amet, consectetur adipiscing elit.' Below this, two columns of names are listed: 'Kobi Eisenberg, Erez Yaary, Eli Mordechai' and 'Alon Mei-Raz, David Landsberg, David Levin'.
- Top 5 Ideas:** A list of five ideas, each with a large number and a description:
  - 01 KPI Comparison Component
  - 02 What/If for Objectives in Executive
  - 03 Community based MiniApp template/projects/snippets
  - 04 Integrate Exchange Server to HPA platform...
  - 05 Oder Coffee Mini App - collaborate with Coffee and...
- Collaboration:** A section for user interaction. It includes a 'Write your post here' text area with a close button. Below this are icons for attachments and a blue 'Add' button. A section titled 'Attached Files' shows a list of posts with user avatars and text:
  - Post 1: 'I think this is really the right approach though we need to cons...' by Eithan Katz, Product Manager, 15:03.
  - Post 2: 'I think this is really the right approach though we need.' by Kobi Eisenberg, Functiona..., 18.02.12.
  - Post 3: 'Added Guy Hivroni & Eithn Katz' by Kobi Eisenberg, Functiona..., 18.02.12.
  - Post 4: A screenshot of a software interface, posted by Kobi Eisenberg, Functiona..., 18.02.12.

# 「クラウド分析」アプリ



# 「手動テスト」アプリ



# 「イベント」アプリ

